

關大

第523号

平成16年(2004年)9月15日発行
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学会館

電話 06(6368)1121 代 FAX 06(6380)8476

URL <http://www.kansai-u.ac.jp/koyukai/>

Eメール koyukai@jm.kansai-u.ac.jp

10月17日(日)にBIGホール100で校友総会

「夢をかけて生きる」をテーマに安藤忠雄氏が記念講演

学校法人関西大学次期評議員決まる

平成16年度全国組織代表者会議開く

ウェブスター大学への関大交換留学生を教える



120th
Kansai University

母校関西大学は平成18年(2006年)に創立120周年を迎えます。

シリーズ「関西大学博物館の名品」③



銅鐸(弥生時代)

銅鐸(弥生時代)

大阪府四条畷市から出土した2点の銅鐸である。出土した際には、小さな銅鐸(上)が大きな銅鐸(右)に「入れ子」になって発見されたと伝えられており、弥生時代になんらかの事情で「埋納」されたと推定できる。吊して鐘のように音を鳴らす機能が省略され、楽器ではなく一種の「祭器」への変化である大型化が始まった段階の特徴がある。緑青が覆っているが、左には小さな飾耳3双と縦横3条の斜格子文帯と鋸齒文、右は小さな飾耳1双と縦3条横4条の斜格子文と鋸齒文のある、いずれも袈裟禪文銅鐸である。



銅鐸(弥生時代)

関西大学博物館

関西大学千里山キャンパスの簡文館にあり、建物の円形部分は長く関西大学のシンボルであった。旧図書館の閲覧室と開架図書室が、博物館の展示室になっている。考古学・歴史学の展示が充実しており、多数の重要文化財を有する。

開館日：月曜・火曜・木曜・金曜日

休館日：水曜・土曜・日曜、祝日、大学の定める休日

開館時間：10：00～16：00

入場無料

TEL 06-6368-1171

E-mail:hakubutsukan@jm.kansai-u.ac.jp

10月17日(日)にBIGホール100で校友総会	2
「夢をかけて生きる」をテーマに安藤忠雄氏が記念講演	
平成16年度全国組織代表者会議開く	3
学校法人関西大学次期評議員決まる	6
ウェブスター大学への関大交換留学生を教える	11

大学関係

第2学舎4号館が竣工	8
法科大学院が大田市で無料法律相談	9
創立120周年記念事業資金寄付者芳名	12
オース!ごきげんさん ³	16
北から南から(各地支部だより)	17
新関西大学を彩る人々 ⁷	24
昭和6年の学歌SPレコードなど母校へ寄贈	26
新刊紹介	27
訃報	28

平成16年度校友総会

とき 平成16年10月17日(日) 正午受付・午後1時開会
ところ 総会・記念講演|第2学舎4号館「BIGホール100」
懇親会——〇〇周年記念会館

日程 第1部総会(13時~14時)
開会の辞・学歌斉唱・物故校友への黙祷・来賓紹介・会長挨拶・感謝状贈呈・来賓挨拶・会務報告
(創立一二〇周年記念事業募金・スローガン入賞作発表)
第2部記念講演(14時~15時10分)
テーマ「夢をかけて生きる」
講師 建築家・東京大学名誉教授 安藤 忠雄 氏
閉会の辞
第3部懇親会(15時40分~16時40分)
開宴の辞・乾杯・懇親(アトラクション 漢舞の演奏 応援団の演奏演奏)・逍遙歌合唱・万歳三唱・閉宴の辞

参加 校友なら誰でも自由に(会費無料)

葦の雫

「口縄坂は、寒々と木が枯れて
白い風が走っていた。私は、石段
を降りて行きながら、もうこの坂
を降り降りすることも、当分ある
まいと思った。風は、木の梢には
げしく突っ掛けていた。」天王寺
口縄坂の織田作之助文学碑にある
「木の都」の一節だ。▼大阪は緑が少ないと
いわれるが、かつて上町台地とその周辺は
森之宮から高津宮、四天王寺、住吉大社に
かけて神社仏閣が無数に並び、木々が風に
なびく緑豊かな街並みを見せていた。東京
が武家屋敷を中心に、まとまった緑地を提
供しているのに対し、神社やお寺の緑は大
阪らしい庶民の生活空間の中に入り込む緑
を供給していた。織田作之助の生きた大正
時代の大阪も緑と共存した大都市で、緑に
接する機会は多かった。▼大阪出身の作家・
織田作之助を偲びながら、大阪らしさを再
生させようとの趣旨の「オダサク倶楽部」
という集まりがある。はじめはこじんまり
と「夫婦善哉」などオダサク作品の映画を
上映するだけだったが、年々広がりをもせ
いるんな職業の老若男女が参加するよう
になった▼また先般、オダサクが創作活動
をした別府市でもオダサク倶楽部が結成され
先日交流会も開催された。名古屋市中でも
オダサク倶楽部が発足するという話も聞こ
えてくる▼大阪らしさというローカルさを
徹底して追求することで、逆に、広域的な
広がりも生まれてきた。大阪はこれからも
その独自の文化を大切にしていくことで全
国そして世界へ情報を発信し、大阪再生を
めざしていかなければならないと思う。

TBC TABUCHI

大切な水、安全に確実に。
私たちは給水システムのスペシャリストです。

株式会社タブチ
ホームページアドレス
<http://www.tabuchi.co.jp/>

本社・工場 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号
TEL 06-6708-0150(代) FAX 06-6708-0210
札幌・仙台・北関東・東関東・さいたま・東京・静岡・名古屋・大阪・
広島・福岡・南九州・沖縄

洗練された味と気軽な雰囲気

Amitie
気持ちのあるフランス料理のお店
アミチエ心斎橋店
旬の素材を生かし洗練されたフランスの味。
下村八郎(39歳)・下村平八(平3社卒)
ランチ11:00~2:00 2,100~5,300円コース
ディナー5:00~10:00 4,100~10,500円コース
大阪市中央区心斎橋筋1-5-31 ラ・シーンビル6F
大丸本館と南館の間東へ30m右側 本店は校友
06-6251-3076 無休 10%OFF

フランス料理 パリのビストロの味
ビストロ・アミスター HEPナビオ店
ランチ11:00~3:00 1,600~3,700円コース
ディナー5:00~10:30 3,000~7,500円コース
HEPナビオ6F 06-6316-7915

フランス料理 フランス田舎町のビストロで味わう
ル・ビストロ・アミチエ クリスタ長堀店
ランチ11:00~2:30 1,000~3,000円コース
ディナー5:00~10:00 1,000~4,000円コース
クリスタ長堀 占い広場西 06-6282-2056

平成16年度校友総会 10月17日(日)に「BIGホール」で

平成十六年度の校友総会は、十月十七日の日曜日午後一時から、九月七日に竣工したばかりの千里山キャンパス・第二学舎四号館「BIGホール」で、と百周年記念会館を会場に開催される。

今年も「卒業年次・学部」の枠を超えて、校友なら誰でも自由に参加できる」という総会構想に立つて、総会・記念講演・懇親会の三部構成で開催され、会費は無料。校友多数の参加が望

まれる。

なお、駐車場はないので電車で来学のこと（阪急電車千里線「関大前」駅下車）

施設見学も総会の目玉の一つ

校友総会は、正午受付で午後一時の開会。第一部総会と第二部記念講演の会場は、百二十年記念事業および経済学部・商学部の創立百周年記念事業の一つとして九月七日に竣工したばかりの第二学舎四号館「関連



記事8ページに掲載）のメイン施設「BIGホール」。四百インチスクリーン二面をもつシアター系大ホールで、収容人員は千二人。この施設の見学も本年度校友総会の目

玉の一つとなる。建物の位置は、正門を入って総合図書館を左に見ながら真っ直ぐ進むと円形の建物「エーセンター」があり、そのすぐ奥側。第一学舎（経商）二号館と第四学舎（工）一号館との間になる。

第一部総会は

開会の辞、学歌斉唱、物故校友への黙祷、来賓紹介の後、上原洋允会長が挨拶と叙勲・褒章受章者に対する祝辞を述べる。続いて表彰が行われ、母校と校友会の発展に尽力された方々の特別表彰、十回以上連続して総会を開催している組織の組織顕彰、十二年以上支部長・副支部長・幹事長等を歴任し組織の発展に貢献された人の個人功労表彰等が行われ、感謝状及び記念品が贈呈される。その後、来賓挨拶に続いてこの一年間の校友会会務の報告がある。

「夢をかけて生きる」テーマに建築家の安藤忠雄氏が記念講演

第二部記念講演は午後二時から。講師は、大阪府立近つ飛鳥博物館・ピュリッツァー美術



講師・安藤 忠雄氏のプロフィール

1941年（昭和16）大阪生まれ。独学で建築を学び、1969年に安藤忠雄建築研究所を設立。環境との関わりの中で新しい建築のあり方を提案し続けている。

代表作に、前述の他「六甲の集合住宅」「光の教会」「淡路夢舞台」「南岳山光明寺」「FABRICA-ベネトンアートスクール」「アルマーニ・テアトロ」「大阪府立狭山池博物館」「兵庫県立美術館」「国際子ども図書館」「フォートワース現代美術館」など。

79年「住吉の長屋」で日本建築学会賞、85年アルヴァ・アールト賞、93年日本芸術院賞、95年プリツカー賞、02年 AIAゴールドメダル、京都賞、ローマ大学名誉博士号、同済大学（上海）名誉教授など受賞多数。03年文化功労者。04年日本放送文化賞。

91年ニューヨーク近代美術館、93年パリポンビドーセンターにて個展開催。イエール、コロンビア、ハーバード大学客員教授歴任。97年から東京大学教授、現在名誉教授。著書に『建築を語る』『連戦連敗』など。

阪神・淡路震災復興支援10年委員会の実行委員長として被災地の復興に尽力する。また、瀬戸内海の破壊された自然を回復させるため、中坊公平氏と共に「瀬戸内オリーブ基金」を2000年に設立。

館・司馬遼太郎記念館などの作品で世界的に知られる建築家・東大名誉教授の安藤忠雄氏。テーマは「夢をかけて生きる」で、百枚を超えるスライドを使って、環境との関わりの中で新しい建築のあり方を提案し続ける氏の思いを講演いただくことになっている。

百周年記念会館で懇親会

第三部懇親会は、午後三時四十分から百周年記念会館で開催される。アトラクションでは恒例の応援団の他、今年は春のスプリングフェスティバルに初出演した学生の祭ダンスサークル「漢舞」が再登場、共に熱演を披露してくれることになった。百二十年募金受付窓口を開設独自スローガン入賞作の発表も

当日は大学の創立百二十年記念事務局が、校友総会会場の入口に百二十年記念事業募金の受付窓口を開設する。申し込みを考えている校友の方は気軽に声をかけて下さいとのこと。

なお、創立百二十年記念事業募金の申込額は、このほど目標額の三分の二・二十億円を突破したが、目標達成に向けて校友の一層のご協力をお願いしたいと、十一月には未申込の校友に対し募金依頼文書の発送も予定している。

また、本誌創号（第五三三号）で募集した「創立百二十年記念事業募金に関する校友会独自のスローガン」の入賞作の発表も校友総会の席上で行われることになった。

平成16年度全国組織代表者会議89団体178人が参加

前号（第五二二号）で速報のとおり、平成十六年度全国組織代表者会議は、七月十日午後一時半から百周年記念会

館で開催され、全国から八十九団体百七十八人の組織リーダーが参加。「活性化に向けてパート」をテーマにパネ

ルディスカッションが行われ、香川支部・神戸支部・城東支部・自動車関大会の代表から事例報告の後、上原洋允会長、古川好男組織担当副会長も交え、会場の組織代表と活発な意見交換が行われた。

「活性化に向けてパート」のテーマに活発な意見交換

古川組織担当副会長の開会挨拶、学歌斉唱の後、上原会長は「組織の活性化は大学の活性化につながる。本部としては支援金を出しても活性化をはかっていきたい」と挨拶。羽間平安理事長と小幡斉副学長から来賓祝辞を受け、第一部を終了。第二部パネルディスカッションは、宮崎一也組織部長を座長に進められ、テーマは昨年の討議を踏まえて決定した「活性化に向けてパート」。

まず、平成八年に総会参加者が百人を超えて以来、年々参加者数を増やしている香川支部の原享可幹事長が、支部の概要



活性化の方策 現状と今後の取り組みの三点に分けて事例を報告した。香川支部は大正十三年七月に関西大学県人会として発足、今年八十周年を迎えた。

活性化の方策としては、(1)事務局（幹事）体制の強化「七人だった事務局を二十〜三十人体制に改組し、支部運営を行った結果、それまで五十〜七十人が限度だった総会参加者が百人を超えた。幹事は三十年代卒〜平成卒まで年代毎に選出、世代間の年齢差はあるが団結しており若い校友が熱心で事務局が活性化している。(2)支部校友名簿の発行」事務局全員が編集委員となり、原則四年毎の発行。編集は、官公庁や地場有力会社から名簿を収集。これに本部の名簿と前回名簿をつきあわせて最初の原稿とし、委員が一人五十〜六十人を担当して電話による問い合わせを行い最終原稿を作っている。平成十五年の第四版では千四百十一人を登載。名簿登

載者全員に郵送し、千円を任意にお願いしているが、三百〜四百人から振込がある。制作費・郵送料（約百六十万円）は広告収入で賄い、振込金は支部活動費として残している（四年に一回「毎年十万程度」）、(3)ゴルフ同好会「四国四県対抗親睦ゴルフ大会は年一回各県持ち回りでこれまでに十四回開催。ゴルフ関関戦は五回開催。(4)支部総会」事務局の準備会を総会までに四回開催。案内文を工夫して手作りで準備。総会では校友を講師に毎回二十分程度の講演を入れる。懇親会の司会は校友のブローが担当。テーブルは同一年代毎に設営しているが、懇親が深まり好評。また希望者全員の二次会を設定している。総会案内状に振込用紙を同封して年会費千円を依頼、三百〜四百人の振込がある。

現状として、(1)総会出席者「テーブル設定の効果が常連が多い。世代間の交流はいま一つ。(2)女性校友、若手校友の出席増」新卒者は全員に案内状送付、名簿送付の成果とも思われる。

今後の取り組みとして、(1)交流の促進「世代間、異業種間、特に業務上の交流を目指す。女性校友、新卒校友の勧誘、(3)(2)

百人以上の参加の確保。(4)来て良かった、また来たいと言える総会を目指す。



続いて、毎回二百人以上の総会を開催、平成十八年の五十回記念総会に向けて更なるメンバーの掘り起こしに取り組んでいる神戸支部・野村典子副幹事長が報告した。

年間行事として、(1)六月の総会、一月の新年互礼会。(2)春・秋のゴルフ大会。(3)役員忘年会、常任幹事会、幹事会。(4)年間事業予算は約四百八十万円。

組織の現状では、(1)在住校友は一万三千人余だが、事務局確認は千二百人で、データ処理は八百六十人。うち二千円の年会費納入者は約三百人。(2)兵庫県秀麗会、神戸市役所関大俱樂部、山陽電鉄関大会などの職域会、神戸一八会、三九会、四〇年会などの同期会がある。

「校友会に何を求めるのか」アンケートを取って調査を行った結果、活性化の具体策として

は、(1)四十歳以上から校友会の活用が理解されるので、この年代にポイントを絞る「震災で企業が神戸を離れるなど、新卒校友の取り込みは難しい。(2)女性校友の参加意識の向上」名刺を持たない女性が出席した時の対応ほか、昼間の会・オシャレな会・女性に参加しても面白い会を工夫。(3)県、市役所、職域、同期会を核として活性化へつなぐ「年齢別の集まり(同期会)」を縦軸に、業種別の集まり(職域会)を横軸にした織りなしが今後の活性化につながると思われる。(4)メールの活用とホームページの充実による新しい情報の伝達「通信費の高騰等から普段からもっと手軽に情報が共有できないかeメールの活用とホームページの充実に取り組んでいる。幹事に才たけた人が何人かいる。また総会は会場がホテルオークラ(格式がある)、副知事や市長など顔ぶれも豪華だが、細かく分析すると出席者の固定化、年齢層の上昇が見られるために活用。(5)実務、運営に参加させ同意意識を高める」若い人が出席した時、受付や会計の手伝いなど居場所をつくり、かなり成功している。今後は同じ若手の会を持つ近隣支部

(西宮・芦屋・宝塚ほか)との交流も予算化。

以上の具体策を実施しながら平成十八年の総会には、八百六十人の会員中、総会参加者を二〇%から四〇%(三百五十人)に、うち四十歳以下参加者を一五%から三〇%に、会費納入率を三〇%から四〇%にという目標を立て、縦軸、横軸を大いに活用して実際の数字にしたいと日夜努力していると述べ、最後に「校友会というのは、年齢も職業も考え方も異にする人が、同じ釜の飯を食ったというた 하나의ことをもって集まった集団。そこには理屈では言い表せない温かみと安らぎと連帯がある。このことを大切にしたい」という芦田弘逸支部長の言葉で締めくくった。



昭和六十一年六月、復活総会で支部長に就任。以後先頭に立って城東支部を運営してきた辻佐一郎支部長は、「多くの役職を引き受けているが、一番先に

やめたいのは支部長。年一回の総会に神経を注いでも何人来てくれるか分からない」と、まず支部運営の難しさを披露し、これまでの案内状発送経過から事例報告した。

(1)平成五年頃に、区内校友全員(千三百七十一人)に約二十五万円かけて総会案内状を送付したが効果なし。ただ五十人位の人がつかまえられ、全員を役員(理事)にして運営。年一回二十〜三十人で総会を開催してきた。(2)平成十年に再度アンケートを入れ、全校友(千三百八十五人)に発送。今後とも案内を希望する、年会費(千円)を納入するは百五十人(約一割)で、以後この人たちに案内状を送付している。(3)平成十一年には新卒生百二十六人にアンケート。入会希望五人、案内不要十五人、返事なし八十九人、住所不明七人。総会出席は一人あつたが一回だけだった。

総会は、ビンゴゲームをして景品を付け、お土産も付けているが限度がある。何とか百人を集めたいと、(1)平成十二年には落語家・笑福亭初笑を招き、(2)十六年は高砂部屋一門の大坂場所入り懇親会に、城東支部が参加。支部総会の後、高砂親方はじめ二十数人の力士と懇親会を

行った。出席者は会員六十人。来賓二十人の計八十人。(3)平成十三年には近隣八支部(中央東・北・都島・旭・東成・生野・鶴見・城東)に声をかけ、合同総会を開催。二百何十人が集まり成功したが、これもしんどいことで、次に踏み切れないでいる。以後八支部合同ゴルフコンペを実施。

今後の取り組みとしては、(1)卒業年別名簿の作成、小学校区別名簿の作成「総会の反省点として初参加者への対応があり、友達も話し相手もいなければ当然来なくなる。対策として一つは同期の人、一つは小学校区別のグループ作りを考えている。小学校区別では、今年はA・B地区、来年はC・D地区と順番に重点的に呼びかけ、その地区の人に一人でも多く参加してもらおう。同じ地区の人なら共通の話題も見つけ易く、友達もできて話もできる。(2)写真入り地域別名簿の作成「年一回の総会で話しても覚えていられない。本部への要望としては、(1)大学のPR用ビデオの提供「言葉だけでの報告では記憶に残らない。施設紹介、行事紹介など何本か作成して支部総会で上映。(2)前項の名簿作成への援助。(3)表彰規程の変更」連続十年の開

催となつてゐるが、不慮の出来事で九年で途絶えた場合、そこから十年というのはどうか。もう少し温かい目で組織を見てほしい。支部の充実が役員の充実があつてのこと、城東の場合は執行部にしっかりした人が入つてくれているので、何とかうまくいっている。陰でやつてくれている人たちのことも考えてほしい。



最後に、大学・校友会への協力などを積極的に進めている自動車関大会の増位精一郎会長が事例報告。日々が勝つた負けたの戦争という業界で、一つにまとまつた組織は関大だけというユニークな団体の運営・活動を報告した。

会の概要は、(1)設立は四十年五月だが、準備会を入ると今年で満四十年。(2)当初の会員は七百五十人。現在は業界への就職者が減つて三百十二人と寂しいが、各メーカー別ディーラーでは、各年代の先輩が「今度は

お前がやるんだぜ」と引継事項にしており、積極的な参加がある。(3)常任幹事は二十人おり、公正を期するため各メーカーディーラー及びJAF等から選出。今年が役員の改選期に当たり、一挙に若返りを図ると共に女性も三人登用する。

活動内容では、(1)年一回、七月に総会を開催。出席者は約百人。議事のほかチャリティーバザールを実施。平素しのぎを削つてゐる人たちがどうして和やかに会合できるのかよく聞かれるが、それは母校関大を卒業したからで、他大学にない組織として卒業生の拠り所になつてゐる。また、なぜ関大だけがうまくいくんやと聞かれるが、四十年にわたつて各先輩が築いてきたものをかたくなに継承しているからと思う。(2)年四回程度の常任幹事会の開催。全てをここで決定し、即会員に知らせると共にスタートしてしまふ。これも先輩が、学校がこういうことをやろうと言ふのなら即やろう最終的には常任幹事会が責任をとればいいという伝統がある。過去の校友会の郵送料値上げによる特別協力金への協賛とか：百二十周年記念事業への百万円寄付も決定した。(3)各種支援事業。前述のほか、大阪交通災害

遺族会への寄付は三十年間継続中。自動車に携わる者として交通事故による不幸に会われている方への、せめてもの我々の気持ちとして続けている。自動車部への支援は、過去はダートトライアルのトロフィーとかいろんなものをやつてきたが、昨年から実用的なものをというところで、各メーカー純正オイルを提供している。

組織の悩みは会員の減少で、最近の入会は多くて五人ほど。反対に定年を迎えた人がどんどん退会していく。対策としてOB会を発足させた。年次総会にはOB席を広く設け、年一会是非お越し下さい、そして現況を後輩たちに知らせて下さいと呼びかけようと考えている。

会場のリーダーと意見交換

会場のリーダーとの意見交換では、「年会費二千元がなかなか集まらない」との質問に、辻城東支部長は「百五十人の会員には総会の案内時に振込用紙を同封。総会には欠席でも九〇数%の確立で振り込みがある。代わりに総会が終わつた後、会計を含めた総会の詳細な報告と総会風景の写真コピーを送付している」と回答。滋賀の今井支部長は「四年前から自動振替にし、

約三百人位になつてゐる」と報告。

「学生会員を支部のプロック会などに参加させたいがどうか」と質問。豊能の石山支部長が「制度ができてすぐ教育後援会に相談し、地区在住学生の名簿を入手、毎年全員に案内を出している。ただ呼ぶだけでは来てくれないので、いろんな職種の現役の人事部長が何人かいるので、三・四年次生には就職の指導をするという呼びかけをした。一昨年二人の男子学生と二人の女子学生が参加し、二人の男子学生は話を聞きたいのとこのとだったので、別の日にビールを飲ませながら二時間ほど話をし、二人は希望通りの職場に採用された。その子らが後輩に声をかけてくれ、少数だが毎年参加するようになつてゐる」と事例報告。

また、「制作費他を広告で賄い、なお二十〜三十万円残している」と聞くとそれだけすごいと思う、具体的に教えてほしい」との要望に、香川の原幹事長は「A4版の全ページが六万、最小枠の六分の一が一万だったと記憶する。広告は地場の有力企業で、たいてい関大卒業生が就職している、その人を通じてお願いしている。四年に一度なので今のところは何とか協力

いただいている」と回答。

東淀川の寺内支部長は「大阪市内の支部は集まつても三十人位。一度全支部が同じ日に総会を開催し、一堂に集まつて懇親会をやつてはどうかという考えをもっているが」と発言。辻城東支部長は「私の夢は市内全体総会の実現で、今日各支部長さんにお願ひしようと思つていたが、時間切れで言えなかつた。勇気づけられたので、八支部でもう一度やるかもつと範囲を広げるかを年内に相談したい」と回答した。

その他、「機関誌『関大』にどういった組織があるか掲載して新卒生はじめ広く周知してほしい」「停滞支部等については会議の出欠回答があつたのか、梨の礫なのかをチェックする等、きめ細かい対応をお願いする」などの要望が出された、最後に上原会長が「沢山の意見が出され、有意義な会議になつた。昨年・今年のパート・パートの内容を組織部で総括して、また皆さんにお知らせしたいと思う」と締めた。

第三部懇親会でも、パネルディスカッションの雰囲気そのままだけに、組織代表者同士があちこちで意見交換を繰り広げ、午後五時閉会した。

学校法人関西大学

次期評議員決まる

10月1日から任期4年間 校友から選出は50人

九月末日で任期満了となる学校法人関西大学の次期評議員の選考については、大学の教育職員、事務職員、校友など各選出区分ごとに推薦手続きが進められ、七月中旬には候補者名簿を評議員選考委員会の山田榮一議長あてに通知。これを受けて評議員選考委員会では慎重審議を重ね、八十五人の新評議員を選出、八月二十六日に山田議長が理事会に通告し、九月十日、千里山キャンパスの関西大学会館一階受付横に公示され、次期評議員が確定した。

選ばれた八十五人の構成は、職員からの選出二十五人（大学教育職員から十六人、一高・一中・幼稚園教育職員から七人）、校友からの選出五十人、学

識経験者からの選出十人。任期は十月一日から四年間。さらに、学長、各学部長、外国語教育研究機構長、大学院法務研究科（法科大学院）長、高等学校長、中学校長、幼稚園長の「規定上の役職による評議員」とともに新しい評議員会を構成する。

なお、学校法人関西大学寄附行為の改正により、これまで評議員の中から選ばれていた監事は、別に選考委員会を組織して選考が行われ、最終的には評議員会で選任される。新評議員による臨時評議員会は十月一日に開催予定で、評議員会正副議長、理事など創立百二十周年を担う法人新役員の選任が行われる。

職員からの評議員 25人

大学教育職員（16人）

伊藤 誠宏・文学部教授 〃新
井上 昭一・商学部教授 〃現
今西 康人・法科大学院教授 〃新
小幡 斉・工学部教授 〃新
加勢田 博・経済学部教授 〃新
栗山 惇・工学部教授 〃新
孝忠 延夫・法学部教授 〃新
小松 陽一・総合情報学部教授 〃新
高木 修・社会学部教授 〃現

元木 久・経済学部教授 〃現
矢野 秀利・社会学部教授 〃新
数田 貫・文学部教授 〃新
一高・一中・幼稚園教育職員（2人）
佐野 友章・一高教諭 〃現
西村 吉輝・一中教諭 〃新
事務職員（7人）
大島 征次・内部監査室長 〃現
岡田 弘行・入学試験部次長 〃新
五藤 勝三・総務局次長 〃新
東郷 洋・学術情報事務局次長 〃新
次長 西岡 雅史・学生部次長 〃新
道前 博・大学院事務部次長 〃新
長 吉村 亮二・学生サービス事務局長 〃新

校友からの評議員 50人

荒牧 杉夫（昭54学一経） 〃現
日本エスリード（株）代表取締役社長 〃新
有馬 啓祐（昭39学一法） 〃新
（株）みのるこま取締役会長 〃現
石井 國男（昭45学二経） 〃新
公認会計士 石川 昌司（昭39院修商） 〃現
公認会計士 井上 保（昭44学二経） 〃現
（株）関西スーパーマーケット代表取締役社長 〃新
今津 文雄（昭44学二経） 〃新
JRI（株）かに道楽代表取締役社長 〃新
植田 喜一（昭29学二経） 〃現
司法書士 植田 芳光（昭48学機） 〃新
池田屋 上原 洋允（昭32学一法） 〃新

弁護士 榎本 正人（昭38学一経） 〃現
不動産鑑定士・（株）榎本不動産鑑定事務所代表取締役 〃新
大谷 啓二（昭39学二商） 〃新
（株）大谷賢三商店代表取締役社長 〃新
大坪 文雄（昭46院修機） 〃新
パナソニックAVCネットワーク社代表取締役社長・松下電器産業（株）専務取締役 〃新
大瀨 道子（昭44学一法） 〃現
滝の茶屋保育園 〃現
近江巳記夫（昭37学二経） 〃現
大阪経済法科大学客員教授 〃現
大和田隆太郎（昭41院修公） 〃新
弁理士 海蔵寺 浩（昭32学一商） 〃新
（株）サン・エクスプレス代表取締役 〃現
片山 久江（昭44学一法） 〃現
弁護士 加藤 安宏（昭51学一法） 〃新
弁護士 紀和 隆（昭39学工機） 〃新
（株）紀和鉄工所代表取締役 〃現
草川 大造（昭46学一法） 〃新
大阪府環境農林水産部長 〃新
黒津 忠夫（昭39学一史） 〃新
関西エンベックス（株）代表取締役 〃新
小坂 道一（昭28学二商） 〃現
栄興電機興業（株）代表取締役会長 〃現
小坂裕次郎（昭43学一法） 〃新
大阪府出納長 〃現
児玉 憲夫（昭35院修私） 〃新
弁護士、関西大学法科大学院特別任用教授 〃現
小寺 一矢（昭42院修私） 〃新
弁護士 小西 哲夫（昭49学一法） 〃新
コニシ（株）取締役副会長 〃現

篠原 昭三(昭29院修公) 現
隅谷 哲三(昭39学工金) 現
八田工業(株)取締役社長 現
田中 義昭(昭43学一新) 現
壽商事(株)代表取締役 現
田淵 宏政(昭50学一經) 現
株タプチ代表取締役社長 新
寺川 治(昭43学一法) 新
大阪市水道局長 新
中谷 修己(昭35学二商) 新
株きんでん代表取締役社長 新
中村 良介(昭35学二法) 現
税理士 現
南部 靖之(昭51学応化) 現
株パソナ代表取締役社長 新
仁井ひろみ(昭48学一法) 現
株スリーアル専務取締役 現
西村 嘉郎(昭35学二哲) 新
朝日放送(株)代表取締役社長 現
萩尾 千里(昭35学一商) 現
社関西経済同友会常任幹事・事務局長 現
畑下 辰典(昭27学二經) 現
公認会計士 現
花田 正利(昭34学一經) 現
香椎建設(株)常務取締役 現
馬場 清(昭47学二商) 現
大阪国税局尼崎税務署長 新
東浦 栄一(昭26学一商) 現
東浦石油(株)代表取締役社長 現
日根 直人(昭28学一政) 現
株日東総合コンサルタント代表取締役 現
福田 泰久(昭44学一經) 現

株センコー代表取締役社長 新
古川 好男(昭32学一法) 現
有アイ・エフ・エンタープライズ代表取締役社長 現
別處 了一(昭46学一社) 現
株別処電線製造所代表取締役 現
三木 允子(昭42学一英) 現
株三建代表取締役 新
宮崎 一也(昭42学二法) 現
税理士 新
森本靖一郎(昭32学二法) 現
学関西大学専務理事 現
柳谷 勝美(昭39学一法) 現
財南都経済センター理事長 現
山本 守昭(昭28学二商) 現
税理士 現
学識経験者からの
評議員 10人
愛知 和男・関西大学法学部客員教授 新
池内 啓三・学関西大学総務局長 現
岡本 健・ひかりのくに(株)代表取締役社長 新
小西 靖洋・関西大学大学事務局長 新
住谷 豊・住谷林業(株)代表取締役社長 現
竹内 正明・株アルミネ代表取締役社長 現
野村 明雄・大阪ガス(株)代表取締役会長 現
増地 英一・学関西大学創立一〇〇周年記念事業局長 現
山縣 平蔵・株ヤマガタ代表

取締役会長 現
米田 幹郎・株扇雀館本舗代表取締役社長 現
規定上の役職による
評議員 12人

学 長(1人)
河田 悌一
学部長等(11人)
大沼 邦博(法学部長)
芝井 敬司(文学部長)
森岡 孝二(経済学部長)
鶴田 廣巳(商学部長)
松原 一郎(社会学部長)
加藤 隆(総合情報学部長)
土戸 哲明(工学部長)
宇佐見太市(外国語教育研究機構長)
山中 敬一(法務研究科長)

石田 晋一(一高・中校長)
稲田 千代(幼稚園長)
監事候補者 3人
なお、学校法人関西大学寄附行為の改正(監事と評議員との兼任の禁止)により、今期から評議員の選出とは別に、監事候補者の選考が行われ、次の三人が候補者となっている。
一軸 浩幸・弁護士(昭33学一法) 現
寺内俊太郎・大阪冶金興業(株)代表取締役社長(昭46院博金) 新
山田 拓幸・公認会計士(昭48学一商) 新

校友評議員候補者百名を答申 推薦特別委員会から会長に



校友評議員候補者を答申

校友評議員候補者推薦特別委員会(二十三人、委員長・古川好男副委員長)は、七月二十二日に関西大学会館・校友会役員室で校友評議員候補者百名を、上原洋允会長に答申した。同委員会は、六月二十二日に第一回全体委員会を開催して以来、「大学冬の時代に直面し、厳しい対応を迫られている私立大学の環境の中、平成十八年に迎える創立百二十周年を機に二十一世紀型大学への飛躍を期す重大者」として、人関西大学評議員選考委員会の一山田榮一議長あてに百名の候補者を通知した。

TAHEEBO®

Mind Body Balance

こころ、からだ、バランス。

「タヒボ」は、南米アマゾン川流域にのみ自生する天然樹木の樹皮を原料としています。古代インカ帝国のインディオたちは、この樹木を「神からの恵みの木」として崇め、現代に伝えました。皆様の健康維持、美容に必要なビタミン・ミネラルを豊富に含んだ「タヒボ」をぜひご愛飲下さい。



「タヒボ」は世界中で認められた天然樹木茶です。

- ティーバッグタイプ(5g×30包) 21,000円(税込み)
- タヒボエッセンス(2g×30包) 26,250円(税込み)
- ナフディン【錠剤タイプ】(455mg×120錠) 26,250円(税込み)

NFD® 含有成分NFD(ナフトフランジオン)
日本・米国・台湾で特許取得

●日本特許 第2669762号／●米国特許 第5663197号／●台湾特許 第092054号



▼詳しい資料を差し上げます、お気軽にお電話下さい。

0120-83-0075

販売店 タヒボアイ
代表 橘田 元子(旧姓:松尾)
商98年卒

創立百二十周年及び経済・商学部創立百周年記念事業の一環 第2学舎4号館が竣工

創立百二十周年記念事業及び経済学部・商学部創立百周年記念事業の一環として、教育・研究環境の一層の充実を図るため昨年九月から建設の進められていた第二学舎4号館が完成、九月七日午前十一時から、羽間平安理事長、河田第一学長はじめ大学関係者や工事関係者ら約百四十人が出席して竣工式が行われた。



東側外観

最新機器導入の「BIGホール100」は千二人収容

第二学舎2号館の一部であったC30四教室部分を取り壊して、地上四階建ての新学舎を建設したもので、2号館とは各階に接続され、機能的に使用できるようにになっている。

メイン施設の「BIGホール100」は、一階から三階まで吹き抜けの大空間を持つシアター系大ホールで、収容人員は一



BIGホール100

階フロアー七四八席、二階フロアー二五四席の計一、〇〇二人装備についても、四〇〇インチスクリーン二面のマルチメディア教材システムをはじめ音響・映像において最新の機器を導入しており、通常は講義教室として使用されるが、講演会から国際会議まで、あらゆる用途に対応できる施設になっている。

また、第四学舎1号館とも結ばれた四階には、工学部のデザイン教室のほか、大小三つの教室が設置されている。

関西大学経済学部創設百周年記念・国際シンポジウム・記念式典・講演会

十月二十三日(土)に開催

○SME(中小企業)国際シンポジウム・Symposium on Small and Medium-sized Enterprises
(百周年記念会館第一特別会議室) 十時三十分~十二時三十分
コーディネーター 田中 充
名誉教授

冬の山陰 / 香住港 味覚の王者・松葉ガニ

本場のかに料理

11月初旬~3月末迄(予約受付中)

ぜひ一度ご賞味下さい。ウィークデーのご利用は特別サービスいたします。
豊富な海の幸 荒磯料理 高級和牛のふるさと但馬牛料理
その他ご予算に応じて料理致します。

香住温泉内湯

香住生まれのOBが経営しております

海辺の宿 はまかせ荘

ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ
TEL 0796-36-0773 FAX 0796-36-1898 <http://www.hamakazeso.jp>
兵庫県城崎郡香住町下浜(香住駅から徒歩4分)

血糖299が2カ月で94に!ヘモグロビンA1Cも11.5が6.9に!

燕子掌
資料無料送付
180粒 18,900円(税込)
特許番号 第2535674号

糖尿病に燕子掌
ヘモグロビンA1C値の改善にお役立て下さい。
『お薬、食事、運動など今まで何を試しても下がらなかったA1C値!。今回、やっと下げるモノが見つかりました!』と、多くの方にお喜び戴いている特許新成分です。
▼この漢方・燕子掌の詳細資料・改善データを無料でお送りいたします。
0120(090)358
ヘルスケア研究所



ホワイエ

報告 崔 龍浩氏（韓国・慶北大学校経済通商学部教授、韓国中小企業学会元会長）
「アジア経済の発展と韓国中小企業」
報告 コルネリア シュトルツ氏（ドイツ・マールブルグ・フィリップス大学経済学部日本研究センター教授）
「ヨーロッパ統合と中小企業―東アジアへの教訓―」
○百周年記念式典（経商第二学舎BIGホール一〇〇）十三時三十分～十四時
○講演会（経商第二学舎BIGホール一〇〇）十四時～十六時三十分

講演 南部 靖之氏（株式会社パソナ代表取締役）
「大阪産業再生と起業家精神―夢が未来をつくる―」
講演 辻本 一義氏（辻本特許事務所所長・弁理士）
「大阪の中小企業と知的財産権」
講演 太田 房江氏（大阪府知事）
「大阪・関西の再生」

弁護士過疎地で無料法律相談 法科大学院の研究プロジェクト

法科大学院では、教員を中心に二〇〇四年度関西大学重点領域研究「法科大学院における法実務と法学研究の結合の試み：地域に根ざしたリーガル・サービスの提供」（研究代表者・木下智史教授）と題する研究プロジェクトを進めている。

この研究プロジェクトの一環として、八月二十三日には弁護士が一人もない島根県大田市で、市民からの法律相談に無料で応じる「出張法律相談会」を開き、市民から喜ばれた。研究代表者の木下先生に報告を寄せていただいた。

「市民に役立つ法曹」の養成
関大法科大学院の特色示す

島根県は、全体として弁護士の数が少なく、司法過疎問題が深刻な地域で、そのなかでも大田市には現在弁護士が一人もない状態です。しかし、そこに住む人々は多様な法的トラブルをかかえており、社会福祉協議会と県弁護士会が協力して行っている法律相談は、いつも多くの相談希望者で予約が一杯になってしまいうそうです。

今回の相談会にも、予定数を上回る十七件の相談申し込みがあり、気軽に利用できる法律相



デザイン教室



教室



リフレッシュコーナー

談のニーズが高いことがうかがわれました。

今回の相談会では、本学法科大学院の実務家教員である木村哲也教授（昭54学一法）、そして関西大学出身の小松陽一郎（昭51院修私）、向井秀史（昭60学一法）、佐田元真己（昭60学一法）の三弁護士が相談にあたりました。また、法科大学院の学生も十三人参加し、相談に立ち会いました。学生たちの中に



は、今年四月からはじめて法律を学び始めた者もあり、司法過疎地の現実とともに、「生の」法律問題に触れて、将来どのような法曹になるのかを考えるうえでも、よい経験になったことと思います。弁護士と学生たちのいいねいな応対が、相談に訪れた市民の方々にも好評だったようです。

今回の取り組みは、新しく発足した法科大学院が、司法改革の目的の一つである司法過疎問題の解消に向けて積極的に貢献していこうとする先駆的な試みであり、「市民に役立つ法曹」を養成するという関西大学法科大学院の特色を示すものです。今後は、さらに協力関係を広げて、もっと多くの地域で出張法律相談を行っていきたいと考えています。

（法科大学院教授 木下智史）

香川県で夏期移動法律相談 地元支部が献身的な協力

関西大学法律相談所（所長・今西康人法科大学院教授、十月一日より千藤洋三法学部教授に交代）は、恒例の夏期移動法律相談を八月二十八・二十九の両日、顧問である上原洋允校友会長にも参加いただき、上原会長の出身地である香川県で開催した。

この法律相談は、丸亀市と高松市に会場の幹旋と後援をいただき、学生のほか法学部の民法関係教員、OB弁護士との総勢五十人弱で相談に当たったが、校友会香川支部の方々による宣伝が功を奏し、受付時間前から待っている相談者もかなりいるなど、両日とも盛況だった。

副知事の川北文雄支部長（昭40学一法）をはじめ香川支部の方には、法律相談開催の事前準備の段階から関係自治体への口添えなど広報活動に多大な協力をいただいたばかりか、現地に到着した学生に丸亀千里会有志の先輩方から地元の名産讃岐うどんをご馳走までしていただいた。



香川支部の歓迎会でのスナップ



法律相談 丸亀市民会館前で記念撮影

た。丸亀市での相談終了後には香川支部主催の歓迎会が開かれ上原会長のお礼を兼ねた挨拶、川北支部長の乾杯の発声で歓談となり、多くの支部校友の方々からの激励に、学生一同は言葉にできない程の感謝をするともに、翌日の高松市での相談への英気を養うことができた。前支部長の徳田恒光弁護士（昭29学一法）の締めめの挨拶の後、全員で逍遙歌を合唱した。法律相談の内容は、親族、相続が多く、若い方から年配の方

まで幅広い年齢層に亘り、初日の丸亀市では七十件、翌日の高松市では百件を超え、ここ十数年の中では最も相談者が多かった。四国の中核都市近郊でもリガルサービスについての大きなニーズがあり、学生の無料法

博物館開館10周年を記念し 歴代博物館長が講師

第15回考古学入門講座

「関西大学と考古学の半世紀」

第十五回考古学入門講座「関西大学と考古学の半世紀」（関西大学博物館・事業局主催、関西大学文化芸術振興会協賛）が、十月三十日から十一月二十日の毎週土曜日、午後一時半から三時半までの日程で、一般成人を対象に開講される。定員は三百人で先着順受付。

会場は天六キャンパス・三〇九教室で、受講料は三千円（テキスト代含む）。今年は博物館の開館十周年を記念して、講師は歴代館長が担当することになった。日程・テーマ・講師は次のとおり。

10月30日「末永雅雄先生と関西大学の考古学」初代館長「網干善教名誉教授・飛鳥文化研究所所長

11月6日「紀の国発掘―岩橋千塚・楠見・橋谷、そして宝

律相談活動にもまだまだ活躍するフィールドが数多くあり、関西大学法律相談所が今後より一層社会に貢献し、大学の声望を高めるよう研鑽を積む決意を新たにしたい。

（学生所長・川崎 哲）

光寺「第二代館長」園田香融 名誉教授

11月13日「民俗学と考古学のあいだ」第三代館長「上井久義名誉教授

11月20日「博物館の名品」第四代館長（現職）「高橋隆博文学部教授

申込みは、電話かFAX（氏名・住所・電話番号記入）で事業局事業課まで。電話〇六―六三六八―〇二九七、FAX〇六―六三六八―五三三二。



毎回好評を博している考古学入門講座

クリーン（清潔さ）、コーディアル（親切さ）、クリエイティブ（創造性）、コンビニエンス（利便性）を追求いたします

OBS



私たちは、環境と品質の標準化を目指します。

ウェブスター大学における関西大学交換留学生を教えて

ウェブスター大学教授 Diana Pascoe-Chavez

WEBSTER UNIVERSITY



関西大学では現在、アメリカ、イギリス、オーストラリア、中国、韓国など11カ国の18大学と「学生交換協定」を結び、毎年各大学に4～1人の交換留学生を派遣、また受入している。協定大学の先生は関西大学からの交換留学生をどう見ており、どう教えようとしているのか。このほど、平成14年度交換留学生としてアメリカ・ウェブスター大学に1年間留学した谷 峰範君（平16学一情）を通じて同大学の Diana Pascoe-Chavez教授に寄稿いただいた。

ウェブスター大学は、ミズーリ州セントルイスに本部を置き、カンザスシティやシカゴなど68地区に分校を持つだけでなくヨーロッパや中国（上海）、タイ王国にもキャンパスがある。セントルイス校には、人文・科学、コミュニケーション、芸術、商学・技術、教育の5学部があり、学生数は学部生が1,700余人、大学院生が2,500余人。世界に広がる全キャンパスの総学生数は約15,000人。なお、ウェブスター大学とは交換留学生だけでなく、両大学での学位取得ができる「Dual Degree(共同学位)」の協定も結んでいる。

セントルイスは、『トム・ソーヤの冒険』などの小説の舞台であるミズーリ川に臨む港町で合衆国有数の交通都市。



私が関西大学の学生たちに会うのは、アメリカ到着後に行われる英語の筆記能力テストの場でのことです。新しい環境の下、異文化に触れながら大学で学ぶ彼らの姿勢は、いつも大変印象的なものです。おとなしく控えめな学生、積極的でおしゃべり好きな学生、その性格も多岐に富んでいます。私が受け持つ「Research Paper writing」という授業は、筆記能力テストの結果履修者が決められますが、学生たちはこの授業を履修することに抵抗感があるようです。私たち教師から見て、確かに彼らの語学能力は優れていますが、与えられた課題に対する決められた書式など、アメリカ人の学生たちに求められる一般知識を伝えるには、どうしても半年かかると判断するのです。

他国の言葉で読んだり書いたりすると

いうことは、単純に話すこととは大きく異なり、ましてや教師が留学生に対し、自国の価値観を中心とする会話に参加を求めるとなると、より一層の理解が必要となります。そのため、最初の半年間は文章の要約やレポートの書き方、プレゼンテーションの行い方についての授業を行います。学生たちが読まなければならない書物があると、私はまず、その書物の中で描かれている時代背景についての説明を行い、また彼らが今まで触れることのなかった概念や知識については、インターネットを活用して様々な例題を持ち出して議論をしたりもします。

彼らの学問に取り組む姿勢は、かつて私がメキシコの国立大学で、交換留学生として滞在していた頃を彷彿させます。私はたくさんの学生と時間を共にできて幸せでしたし、また彼らの力になることもできました。そうするうちに、学生たちは自身の専門分野での課題に追われるようになりました。他の専門科目を担当する教授たちが、学生に対してどのような書式で課題提出を求めているのかが分からないので、授業でどのようにコメントをすればよいのか迷うこともありました。私がこれまでアメリカで学んできたことと異なることばかりでした。

関西大学の学生にとって最も大きな課題は、授業で、映画の要点は何かといった事柄、他の州で起きている環境問題をどうすれば解決できるかといったことまで議論する時に、その議論に必要な予備知識をあらかじめ調べておくということです。彼らにはよく、議論をする際に歴史的・政治的・精神論的な時代背景に関する情報が求められます。つまり、それぞれの文化で、何が大切かというポイントが異なるため、彼らがこれまでに得てきた情報に頼ることは、もはやできません。このことが始めのうちはいささか問

題となります。私がいつも彼らに言ってきかせることは、彼らの知識というのは自分たちの生きてきた世界の中で得たものであって、必ずしもアメリカで暮らす人々とそれが同じなわけではないということです。それゆえ、異文化間における相互の情報交換が必須です。この作業というのは、海外の大学で勉強する学生にとって最も大切なことではないかと私は考えます。つまり、留学生たちもただ学びに行くのではなく、時には現地の人に教えるということも必要であります。

学期の終了までには、学生のほとんどは私たちの助言に対して感謝してくれるようになります。教師として、またアドバイザーとして、私の受け持った学生たちが私のところに来て、専門授業のレポートで良い評価を受けたと聞くととても嬉しくなります。もちろん厳しい課題に取り組む彼らの努力があってこそその良い評価です。私はただ、彼らに、課題に取り組む上で必要な文学的予備知識を助言するだけです。彼らのようにまだ若く、公明な学生というのは、ウェブスター大学やそこに住む人々にとってかけがえのない存在であります。

Diana Pascoe-Chavez教授のプロフィール

サザン・イリノイ大学（イリノイ州カーボンデール）で文学士、国立オートノマ大学（メキシコ）文学士（歴史）を取得。サウスイースト・ミズリー州立大学でTESL（第2外国語としての英語教授法）に重点を置いた英語学修士号を取得し、セントルイス大学（ミズリー州）でアメリカ学に関する博士論文を執筆中。

また、現在アメリカ合衆国への留学生対象の異文化コミュニケーションと学術的なバックグラウンドに関する情報を扱うコース（文化をキーワードにして、授業での教師のロジックの前提となる考え方を留学生に理解させるとともに、留学生自身の文化における同等についてディスカッションを行うというコース内容）の調査とカリキュラム編成に従事。



留学生たちを教えるDiana Pascoe-Chavez教授

関西大学創立120周年記念事業資金

寄付申込者ご芳名

第10回
平成16年
8月25日現在
敬称略

募金申込額が20億円突破

関西大学創立一二〇周年記念事業募金に対し、前号（第五二二号）掲載以降、八月二十五日までに次の方々からご寄付のお申し込みをいただいています。

ここに、ご芳名を掲げ、深く感謝の意を表します。

なお、八月二十五日現在の募金申込額は次のとおりです。

個人 5835件・7億3444万9416円
団体 112件・8110万9184円
法人 222件・11億8914万円
合計 6169件・20億469万8600円

今後とも、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

個人

八〇万円

上田 勝（三重県）
追加合計

二〇〇万円

秋岡 弘紀（教職員）
鈴木ハルミ（奈良市）
追加合計

二二万円

福田 幸一（守口市）
追加合計

日根 直人（泉佐野市）
舟越 秀男（堺市）
追加合計

六〇万円

中山喜代市（教職員）
（匿名）一名
追加合計

二二万円

鶴田 昌義（東大阪市）
追加合計

一五〇万円

羽鳥 敬彦（教職員）
追加合計

二〇万円

飯嶋 民行（枚方市）
池田基一郎（堺市）
追加合計

二二〇万円

荒井 廣（顧問）
追加合計

二二万円

飯嶋 民行（枚方市）
池田基一郎（堺市）
追加合計

小西 哲夫（神戸市）
追加合計

三〇万円

山本 正雄（滋賀県）
追加合計

二二万円

飯嶋 民行（枚方市）
池田基一郎（堺市）
追加合計

嘉納 秀一（芦屋市）
追加合計

三〇万円

山本 正雄（滋賀県）
追加合計

二二万円

飯嶋 民行（枚方市）
池田基一郎（堺市）
追加合計

黒津 忠夫（東大阪市）
追加合計

三〇万円

山本 正雄（滋賀県）
追加合計

二二万円

飯嶋 民行（枚方市）
池田基一郎（堺市）
追加合計

前田 修二（大阪市）
追加合計

三〇万円

山本 正雄（滋賀県）
追加合計

二二万円

飯嶋 民行（枚方市）
池田基一郎（堺市）
追加合計

辻見 重行（元教職員）
追加合計

三〇万円

山本 正雄（滋賀県）
追加合計

二二万円

飯嶋 民行（枚方市）
池田基一郎（堺市）
追加合計

二階堂道晴（枚方市）
追加合計

三〇万円

山本 正雄（滋賀県）
追加合計

二二万円

飯嶋 民行（枚方市）
池田基一郎（堺市）
追加合計

宮崎 一也（大阪市）
追加合計

三〇万円

山本 正雄（滋賀県）
追加合計

二二万円

飯嶋 民行（枚方市）
池田基一郎（堺市）
追加合計

田中 義昭（伊丹市）
追加合計

三〇万円

山本 正雄（滋賀県）
追加合計

二二万円

飯嶋 民行（枚方市）
池田基一郎（堺市）
追加合計

市川 俊司（福岡県）
追加合計
入江 末廣（東大阪市）
追加合計
大森 進（香川県）
追加合計
奥谷 朝雄（尼崎市）
追加合計
奥田 良雄（西宮市）
追加合計
加藤 一朗（元教職員）
追加合計
川勝 俊一（大阪市）
追加合計
桐山 尚子（奈良市）
追加合計
坂部 謙造（豊中市）
追加合計
佐藤 原二（吹田市）
追加合計
塩山 貞夫（大阪市）
追加合計
柴田 肇（愛知県）
追加合計
清水 善昭（東大阪市）
追加合計
杉本 光代（奈良県）
追加合計
杉本 幸弘（奈良県）
追加合計
杉本 慎一（大阪市）
追加合計
千田 真実（教職員）
追加合計
竹上 成人（大阪市）
追加合計
田中 星哲（堺市）
追加合計
坪井 一宇（大阪市）
追加合計
蓬郷 強（岡山県）
追加合計
中島 良雄（山形県）
追加合計
中橋 紀司（大阪市）
追加合計
濱田 一成（広島県）
追加合計
平井 富夫（吹田市）
追加合計
福島 靖二（枚方市）
追加合計
古橋 友次（大阪市）
追加合計
前田 正美（大阪市）
追加合計
真壁 繁雄（大阪市）
追加合計
待場 康生（大阪市）
追加合計
松田 昭夫（大阪市）
追加合計
松本 定道（名古屋）
追加合計
山路 昌彦（大阪狭山市）
追加合計
山根 幹夫（山口市）
追加合計
吉井龍次郎（大阪府）
追加合計
脇 成夫（伊丹市）
追加合計
渡邊玉五知（舞鶴市）
追加合計
（匿名）二名
追加合計
高田 博（神戸市）
追加合計

花田 昌己（岸和田市）
追加合計
平松 敬三（岡山市）
追加合計
古谷 弘明（大阪市）
追加合計
山口 高志（西宮市）
追加合計
（匿名）一名
追加合計
赤塚 久男（愛知県）
追加合計
井口 俊博（京都市）
追加合計
伊藤 邦子（明石市）
追加合計
井上平八郎（元教職員）
追加合計
井村 良明（徳島市）
追加合計
井料嘉三郎（鹿児島市）
追加合計
岩城 彰（東大阪市）
追加合計
岩崎 勝義（高槻市）
追加合計
岩中 史朗（川西市）
追加合計
北川 一成（東大阪市）
追加合計
北側 勝（奈良市）
追加合計
木原 国夫（千葉県）
追加合計
木村 武晃（奈良県）
追加合計
木村 衛（奈良県）
追加合計
久代 俊夫（川西市）
追加合計
黒田 静雄（八尾市）
追加合計
後藤 惠章（和歌山県）
追加合計
下中 清（大阪府）
追加合計
滝沢清一郎（力ナダ）
追加合計
田北 安富（奈良県）
追加合計
田中 健一（大阪市）
追加合計
田中 稔（神戸市）
追加合計
富田 宗和（八尾市）
追加合計
土井 勇（広島市）
追加合計
中尾 巧（豊中市）
追加合計
中筋 篤秀（千葉県）
追加合計
中西基太郎（神戸市）
追加合計
中西 正和（奈良市）
追加合計
中屋 三司（奈良県）
追加合計
西田 盛造（高槻市）
追加合計
橋本 達彦（三重県）
追加合計
原田 博（佐賀市）
追加合計
福田 泰久（東大阪市）
追加合計

建築関連資格 の専門指導校

この結果が、プロフェッショナルの証明です。



按群の実績に基づく指導ノウハウで合格に導きます。

建築士・宅建

1級建築施工管理技士

1級土木施工管理技士

教育訓練給付制度 厚生労働大臣指定講座あり

全国開講教室

優秀な講師陣

707
教室

1000
名

無料 受験生・法人向け
各種ガイダンス開催中!!

当学院では皆さんの資格取得をバックアップする無料ガイダンスを随時開催しております。資格取得を目指す方、資格取得で就職活動をする方、社内での有資格者育成をお考えの方、まずはお気軽にお問合せください。建築関連資格指導校として蓄積したノウハウで皆さんの資格取得を強力にサポートします!

資料請求や講座に関するお問い合せは下記まで。

梅田校/TEL.06-6374-1411

大阪市北区中崎西2-4-43 アルテビル梅田

京橋校/TEL.06-6882-8211

大阪市都島区東野田町4-6-23 ニッセイ京橋ビル1F

なんば校/TEL.06-6648-5511

大阪市中央区難波4-7-14 リクルート難波4丁目ビル 3F

堺校/TEL.072-222-9311

堺市中瓦町1丁-4-21 堺東ユニティビル 2F

尼崎校/TEL.06-6430-6811

尼崎市昭和通3-90-1 新星和尼崎ビル 1F

神戸校/TEL.078-241-1711

神戸市中央区雲井通4-2-2 神戸いすゞリクルートビル 3F

姫路校/TEL.0792-24-1411

姫路市南駅前町124 ニュースビル 5F

京都校/TEL.075-352-3011

京都市下京区烏丸通仏光寺下ル 大政所町680-1第8長谷ビル8F

草津校/TEL.077-566-6911

草津市大路1-15-5 ネオオフィス草津 3F

奈良校/TEL.0742-30-1511

奈良市西大寺栄町3-27 泉谷ビル 4F

<http://www.shikaku.co.jp>

総合資格学院

「望まれる関大」「元気な関大」「愛される関大」を目指して

井村 哲夫 (高槻市) 〃追加合計	伊藤 玉夫 (赤穂市) 〃追加合計	市橋 教昭 (守口市) 〃追加合計	石部 文雄 (奈良県) 〃追加合計	池邊 文雄 (奈良県) 〃追加合計	池田 充功 (東京都) 〃追加合計	新谷 豊三 (福岡市) 〃追加合計	浅香 正毅 (東京都) 〃追加合計	浅井 音吉 (奈良市) 〃追加合計	明角 清重 (宝塚市) 〃追加合計	四万 芳造 (高知県) 〃追加合計	小林 芳造 (高知県) 〃追加合計	森 昭一 (名古屋) 〃追加合計	山口 正文 (佐賀市) 〃追加合計	宮里 政次 (那覇市) 〃追加合計	松見 正宣 (東大阪市) 〃追加合計	堀 清高 (高槻市) 〃追加合計	細谷 英雄 (神奈川) 〃追加合計	北條 博史 (岸和田市) 〃追加合計	藤本 寛保 (枚方市) 〃追加合計
小西 實 (大阪市) 〃追加合計	高相 範 (大阪市) 〃追加合計	木下 淳 (和歌山市) 〃追加合計	喜多 良輔 (川西市) 〃追加合計	河田 充利 (岐阜市) 〃追加合計	小川 正夫 (千葉県) 〃追加合計	小川 保 (大阪市) 〃追加合計	岡本 恒男 (和歌山県) 〃追加合計	岡田 道夫 (西宮市) 〃追加合計	大森 博之 (東大阪市) 〃追加合計	大庭 泰之 (千葉県) 〃追加合計	大石 義雄 (福岡県) 〃追加合計	江原 静 (岡山県) 〃追加合計	宇治田 彰 (大阪市) 〃追加合計	岩藤 守 (岡山市) 〃追加合計	宇治田 彰 (大阪市) 〃追加合計	岩藤 守 (岡山市) 〃追加合計	宇治田 彰 (大阪市) 〃追加合計	岩藤 守 (岡山市) 〃追加合計	宇治田 彰 (大阪市) 〃追加合計
寺谷 英兒 (大阪市) 〃追加合計	太郎良松美 (福岡県) 〃追加合計	田原 幸治 (川西市) 〃追加合計	田中 秀幸 (加古川市) 〃追加合計	田中 俊二 (高松市) 〃追加合計	辰巳 孝志 (尼崎市) 〃追加合計	竹村 香子 (大阪市) 〃追加合計	武田 達二 (伊丹市) 〃追加合計	高見 武彦 (兵庫県) 〃追加合計	高井 秀一 (富田林市) 〃追加合計	新谷 里美 (神戸市) 〃追加合計	新増 義男 (三田市) 〃追加合計	城山 俊治 (神戸市) 〃追加合計	下瀬 豊晴 (山口県) 〃追加合計	清水 雅彦 (泉佐野市) 〃追加合計	嶋村 篤美 (豊中市) 〃追加合計	嶋村 篤美 (豊中市) 〃追加合計	嶋村 篤美 (豊中市) 〃追加合計	嶋村 篤美 (豊中市) 〃追加合計	嶋村 篤美 (豊中市) 〃追加合計
福原 三郎 (東京都) 〃追加合計	福田 秀代 (八尾市) 〃追加合計	廣里 博文 (大阪市) 〃追加合計	広岡 保 (加古川市) 〃追加合計	久井 信行 (横濱市) 〃追加合計	原嶋 勇 (宮崎県) 〃追加合計	早川 裕人 (松原市) 〃追加合計	早川 間二 (吹田市) 〃追加合計	濱口 弘 (堺市) 〃追加合計	橋本 光平 (豊中市) 〃追加合計	野村 功 (東京都) 〃追加合計	野田 隆 (東大阪市) 〃追加合計	西田 克己 (松原市) 〃追加合計	西口 定雄 (豊中市) 〃追加合計	西口 喜久男 (奈良県) 〃追加合計	長江 靖 (大阪市) 〃追加合計	豊田 稔 (京田辺市) 〃追加合計	豊田 稔 (京田辺市) 〃追加合計	豊田 稔 (京田辺市) 〃追加合計	豊田 稔 (京田辺市) 〃追加合計
吉本 泰正 (大阪市) 〃追加合計	山本 勝一 (大阪市) 〃追加合計	山津 正憲 (東京都) 〃追加合計	山田 俊一 (愛知県) 〃追加合計	矢野 温三 (宮崎県) 〃追加合計	森多 敏雄 (三重県) 〃追加合計	宮前 保典 (岡山市) 〃追加合計	道林 一男 (大阪狭山市) 〃追加合計	溝口 安孝 (滋賀県) 〃追加合計	真辺 光彌 (箕面市) 〃追加合計	松村 齊 (八尾市) 〃追加合計	松端 孝元 (岸和田市) 〃追加合計	松浦 耕也 (大東市) 〃追加合計	町野 重昇 (大阪市) 〃追加合計	益岡 義明 (藤井寺市) 〃追加合計	堀 敏夫 (神戸市) 〃追加合計	堀 敏夫 (神戸市) 〃追加合計	堀 敏夫 (神戸市) 〃追加合計	堀 敏夫 (神戸市) 〃追加合計	堀 敏夫 (神戸市) 〃追加合計
加藤 彰久 (伊丹市) 〃追加合計	梶山 高志 (豊中市) 〃追加合計	大谷 真一 (京都市) 〃追加合計	枝広 恭一 (神奈川) 〃追加合計	内海 晃 (兵庫県) 〃追加合計	岩佐 英重 (岡山県) 〃追加合計	板橋 理 (三重県) 〃追加合計	安藤 憲義 (岐阜県) 〃追加合計	荒木紀久雄 (千葉市) 〃追加合計	若山 正芳 (東京都) 〃追加合計	朝日 昭二 (尼崎市) 〃追加合計	林 文都 (東京都) 〃追加合計	(匿名) 〃追加合計	(匿名) 〃追加合計	(匿名) 〃追加合計	渡邊 武治 (大阪市) 〃追加合計	綿谷 弘 (兵庫川) 〃追加合計	綿谷 弘 (兵庫川) 〃追加合計	綿谷 弘 (兵庫川) 〃追加合計	綿谷 弘 (兵庫川) 〃追加合計
鳥羽 正彦 (兵庫県) 〃追加合計	塚田 新市 (鹿児島市) 〃追加合計	近野 雄二 (大阪市) 〃追加合計	谷内 勝利 (寝屋川市) 〃追加合計	田中 純夫 (兵庫県) 〃追加合計	高屋 昭 (徳島市) 〃追加合計	辰巳 浩 (尼崎市) 〃追加合計	田方 浩 (明石市) 〃追加合計	庄司 純夫 (東京都) 〃追加合計	示野 三男 (高知市) 〃追加合計	酒本 勝美 (龍野市) 〃追加合計	酒井 一嘉 (加古川市) 〃追加合計	小林 正明 (西宮市) 〃追加合計	紀平 宏明 (吹田市) 〃追加合計	木下 進 (神戸市) 〃追加合計	川端 誓子 (吹田市) 〃追加合計	鎌倉 守 (三重県) 〃追加合計	鎌倉 守 (三重県) 〃追加合計	鎌倉 守 (三重県) 〃追加合計	鎌倉 守 (三重県) 〃追加合計

中野	秀一（高槻市） 「追加合計」	浅井 允晶（奈良市） 朝倉多恵子（西宮市） 朝田 勝己（高槻市） 東 一彦（門真市） 安達 馨輔（大阪市） 足立 繁（伊丹市） 足立 尚弘（横浜市） 阿部 弘（奈良市） 荒木 敏文（神戸市） 「追加合計」	小田 順一（横浜市） 「追加合計」	後藤 啓文（明石市） 齊藤 賢一（広島県） 坂井 靖彦（福岡県） 楠 正一（大阪府） 坂口 昌男（岸和田市） 坂田 憲志（岐阜県） 坂根 貞幸（川西市） 相根 清照（綾部市） 櫻内 勲（奈良県） 貞包 一法（福岡県） 「追加合計」	谷口幸三郎（京都市） 谷口 博文（尼崎市） 田森 昇二（石川県） 千速 淨（尼崎市） 辻本平八郎（千葉県） 津田 義雄（大阪府） 津田 武志（石川県） 坪田 賢郎（神戸市） 戸上幸一郎（神戸市） 徳重 忠男（大分県） 頼 和憲（広島県） 土井 正博（姫路市） 直木 仁（堺市） 中小路 勇（奈良市） 中嶋 一樹（奈良市） 中谷 禧文（和歌山県） 中西 壽太（横浜市） 中俣 力（宝塚市） 永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」	芳名録は、創立二〇周年記念事務局 記念事業・募金事務室へ提供資料による。但し、新聞活字にない旧字等是一部、新聞活字で表記。
西上	幸一（兵庫県城崎郡） 「追加合計」	越智 敏夫（千葉県） 乙武 洋一（高松市） 貝原 正敏（岡山県） 加賀 静雄（大阪市） 笠井 正裕（津市） 笠木 勲（西宮市） 梶本 節二（神戸市） 梶原 洋一（神戸市） 加藤 幸彦（西宮市） 釜谷 義一（奈良県） 神谷 嵩水（芦屋市） 河野 公二（大分市） 岸田 孝人（大阪府） 喜多 隆範（石川県） 北浦 広基（大阪府） 北風 嘉昭（金沢市） 北岸 克彦（滋賀県） 「追加合計」	坂口 昌男（岸和田市） 坂田 憲志（岐阜県） 坂根 貞幸（川西市） 相根 清照（綾部市） 櫻内 勲（奈良県） 貞包 一法（福岡県） 「追加合計」	千速 淨（尼崎市） 辻本平八郎（千葉県） 津田 義雄（大阪府） 津田 武志（石川県） 坪田 賢郎（神戸市） 戸上幸一郎（神戸市） 徳重 忠男（大分県） 頼 和憲（広島県） 土井 正博（姫路市） 直木 仁（堺市） 中小路 勇（奈良市） 中嶋 一樹（奈良市） 中谷 禧文（和歌山県） 中西 壽太（横浜市） 中俣 力（宝塚市） 永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」	1 芳名は、個人・団体・法人に区分し、金額ごとに五十音順掲載。なお、二回以上申し込みの場合、は合計金額を掲載。	
西田	福夫（寝屋川市） 「追加合計」	安藤 賢治（大阪府） 池上 清（吹田市） 池田 頼信（愛知県） 石井 良一（福岡県） 石田 定雄（東大阪市） 石山 康弘（神戸市） 伊藤 審（千葉県） 伊藤 新（宮城県） 伊藤 省吾（交野市） 伊東 俊（枚方市） 伊藤 保（尼崎市） 伊藤 健（羽曳野市） 稲嶺 一（大阪府） 稲盛 正憲（大阪府） 今津 一男（高砂市） 今村 勉（神戸市） 井村 啓三（高松市） 入江 徳典（大阪府） 尹 鐘漢（尼崎市） 上杉 和彦（枚方市） 上杉 友治（東大阪市） 上田 光一（加古川市） 宇治田雅一（和歌山市） 内田 長矣（三重県） 米田 文一（西宮市） 「追加合計」	佐藤 誓一（神奈川県） 佐藤 達雄（横浜市） 佐藤 芳男（富田林市） 沢田 武司（八尾市） 茂森 唯男（尼崎市） 篠原 孝子（岡山県） 嶋 恵子（堺市） 嶋田 晴夫（三木市） 下村 善博（大阪狭山市） 進藤 敏孝（兵庫県） 杉藤 一夫（愛知県） 杉之原 元（奈良市） 鈴木 勉（神戸市） 鈴木 芳朗（静岡県） 関 博夫（金沢市） 千手 弥惣（福岡県） 「追加合計」	2 個人の寄付については、寄付申込書に記入の氏名を掲載し、関西大学の理事・監事は（役員）、顧問は（顧問）、教職員（特任嘱託等を含む）は（教職員）、名誉教授・名誉校長及び退職者は（元教職員）と表示。また、学生・生徒・園児の父母、校友及び篤志家は、原則として次の基準で（ ）内に住所の府県名、市名等を表示した。		
仁科	重雄（神戸市） 「追加合計」	佐藤 誓一（神奈川県） 佐藤 達雄（横浜市） 佐藤 芳男（富田林市） 沢田 武司（八尾市） 茂森 唯男（尼崎市） 篠原 孝子（岡山県） 嶋 恵子（堺市） 嶋田 晴夫（三木市） 下村 善博（大阪狭山市） 進藤 敏孝（兵庫県） 杉藤 一夫（愛知県） 杉之原 元（奈良市） 鈴木 勉（神戸市） 鈴木 芳朗（静岡県） 関 博夫（金沢市） 千手 弥惣（福岡県） 「追加合計」	大阪府、京都府、兵庫県は、市・郡名。その他の都道府県は、都道府県名。ただし、道県庁の所在地は、市名。			
西野	四郎（奈良県） 鉢嶺 幸雄（大阪府） 花岡 郁枝（吹田市） 浜田 忠和（吹田市） 福井 彰一（三田市） 福岡 幸徳（堺市） 福田 金一（豊中市） 藤原 龜夫（大分県） 「追加合計」	土井 正博（姫路市） 直木 仁（堺市） 中小路 勇（奈良市） 中嶋 一樹（奈良市） 中谷 禧文（和歌山県） 中西 壽太（横浜市） 中俣 力（宝塚市） 永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」	3 団体・法人の寄付については、寄付申込書に記入の団体・法人名称を掲載し、代表者名は割愛。次号以降の寄付申込者ご芳名については、紙面の都合上、五千円未満のお申込分は省略させていただきますので、あらかじめご了承の程お願いいたします。なお、募金期間終了後に発行予定の芳名録には、寄付申込者全員のご芳名を掲載させていただきます。			
松本	幹男（西宮市） 松本 譲（兵庫県赤穂郡） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
森	徹（岐阜市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
山本	章（芦屋市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
山本	九一（大阪府） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
山本	忠男（吹田市） 吉田 實男（西宮市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉田	實男（西宮市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉原	貞夫（大阪府） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	勲（川西市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県） 濱崎 滋明（岐阜県） 浜名 猛（河内長野市） 浜本 泰治（大阪府） 林田 正孝（大津市） 原 秀雄（大阪府） 「追加合計」				
吉村	耕治（大東市） 「追加合計」	永井 博（大阪府） 長尾 清（高松市） 長田 紘一（神戸市） 永田 進（千葉県） 長野 貴（岡山県） 永橋 宏司（宝塚市） 並川 壽男（広島県） 仁科雄一朗（神戸市） 西野 徳三（大阪府） 納庄 一朗（加古川市） 野田 宗弘（大阪府） 箱崎 純一（東京都） 長谷川隆良（大阪府） 浜口 裕（三重県）				

芳名録は、創立120周年記念事業局 記念事業・募金事務室に提供資料による。但し、新聞活字にない旧字等是一部、新聞活字で表記。

1 芳名は、個人・団体・法人に区分し、金額ごとに五十音順掲載。なお、二回以上申し込みの場合は合計金額を掲載。

2 個人の寄付については、寄付申込書に記入の氏名を掲載し、関西大学の理事・監事は（役員）、顧問は（顧問）、教職員（特任嘱託等を含む）は（教職員）、名誉教授・名誉校長及び退職者は（元教職員）と表示。また、学生・生徒・園児の父母、校友及び篤志家は、原則として次の基準で（ ）内に住所の府県名、市名等を表示した。大阪府、京都府、兵庫県は、市・郡名。その他の都道府県は、都道府県名。ただし、道県庁の所在地は、市名。

3 団体・法人の寄付については、寄付申込書に記入の団体・法人名称を掲載し、代表者名は割愛。次号以降の寄付申込者ご芳名については、紙面の都合上、五千円未満のお申込分は省略させていただきますので、あらかじめご了承の程お願いいたします。なお、募金期間終了後に発行予定の芳名録には、寄付申込者全員のご芳名を掲載させていただきます。

森田	泰三(羽曳野市)	越智	親和(枚方市)
森本	忠至(大阪市)	織井敬次郎(広島市)	
守屋	健(福岡市)	角谷一宏(奈良県)	
安本	重徳(宝塚市) 〃追加合計	金澤蔵(交野市)	
山形	一男(広島県) 〃追加合計	金谷正則(東大阪市)	
山上	豊(奈良市)	川合隆次(奈良県)	
山下	清景(川西市)	北浦眞三(吹田市)	
山科	秀治(長岡京市)	衣川文明(川西市)	
山田	隆敏(奈良県)	国司保夫(大阪市)	
山地	啓之(川西市)	栗本征彦(豊中市)	
山本	尅敏(西宮市)	栗山泰三(篠山市)	
山本	賢一(広島県)	小松精一(堺市)	
吉川	宏(奈良市)	小柴崎憲之(大津市)	
吉崎	和美(茨木市) 〃追加合計	佐伯博康(西宮市)	
吉田	英二(伊丹市) 〃追加合計	篠田紀子(鹿兒島県)	
吉村	和代(箕面市)	芝田尚典(守口市)	
吉本	正樹(堺市)	湍谷徹(川西市)	
四ツ谷雅之(枚方市)		清水啓祐(大阪市)	
米田典夫(堺市)	〃追加合計	杉山恭英(宝塚市)	
脇本正太郎(横浜市)	〃追加合計	清家武夫(千葉市)	
分部恵次(奈良県)	〃追加合計	高輪俊夫(神戸市)	
渡瀬輝雄(神奈川県)		田中精一(千葉県)	
渡辺清文(大分県)		田中朝明(堺市)	
(匿名)一四名		築部健二(大阪市)	
一万五〇〇円		津村郡治(三重県)	
船江成典(大阪市)	〃追加合計	中井英夫(京都市)	
		中井稔(守口市)	
		中田富美雄(尼崎市)	
		〃追加合計	
一万三〇〇円		中塚修(尼崎市)	
出谷信宏(富山県)		中村肝男(奈良市)	
中西太一(奈良市)	〃追加合計	中村祐子(大阪市)	
		西村義文(西宮市)	
		野村晋三(西宮市)	
一万円		長谷茂(堺市)	
		濱田利安(鹿児島市)	
飯田正弥(大阪市)		原田義宏(大阪市)	
石田博(富山市)		東政治(岸和田市)	
井上義隆(広島県)		樋口繁(門真市)	
今来晴男(高槻市)		日比野仁美(岐阜県)	
浦上忍(神戸市)		藤原静雄(岡山市)	
大内秀夫(高砂市)		藤原豊久(岡山県)	
大久保惣七(神戸市)		古田清彦(岡山県)	
大谷茂(姫路市)		増井千代一(奈良県)	
岡崎正(和歌山市)		松生一夫(泉佐野市)	
岡島強(枚方市)		三浦康男(羽曳野市)	
岡田弘長(奈良市)			

道重 靖雄(山口県)	「追加合計	笠崎 清三(横浜市)	五〇万円	(匿名) 一社
宮前 優男(明石市)	稲石 保行(大阪市)	多羅尾敏宣(津市)	関西大学アメリカンフッ	一〇〇万円
宮本 幸夫(大阪市)	稲本 忠男(三重県)	辻 法夫(大阪府)	トボール部OB会	社団法人全国服飾教育者
室谷 勉(守口市)	大江 敏文(神戸市)	泉南郡)	三〇万円	連合会
百田 浩二(八尾市)	岡田 光司(堺市)	樋口 洋一(滋賀県)	関西大学校友会香川支部	五〇万円
森 俊之(佐賀県)	小原 康(芦屋市)	前田 義勝(池田市)	一〇万円	共栄電器工業株式会社
森田 和夫(和歌山県)	桜木 国彦(大分県)	山本 勲(奈良市)	大阪青年会議所関大会	「追加合計
森藤 健次(川西市)	道井 節夫(八尾市)	好村 忠雄(京都府)	三万円	三〇万円
山元 利和(大阪市)	林 誠(大阪市)	相楽郡)	関西大学校友会交野支部	一〇万円
若林 煌造(大阪市)	榎垣 泰弘(奈良市)	尾崎 次雄(高槻市)	関西大学校友会交野支部	三〇万円
渡辺 泰造(神戸市)	藤本 寿男(奈良市)	桑原 信隆(鹿児島市)	大阪青年会議所関大会	三〇万円
(匿名) 四名	古河 洋(鹿児島県)	下川 博(三木市)	三万円	大都印刷株式会社
八〇〇〇円	森 基(箕面市)	西川 晶(大阪市)	「追加合計	一〇万円
首藤 貞信(豊中市)	森田 政男(大阪市)	「追加合計	一億二八〇〇万円	志満家
「追加合計	三宅 正晃(枚方市)	平井 菩(尼崎市)	一五〇〇万円	株式会社東京リーガルマ
五〇〇〇円	三宅 正晃(枚方市)	「追加合計	一五〇〇万円	日本精線株式会社
尼崎 敏亘(奈良市)	秋山久満男(明石市)	「追加合計	一五〇〇万円	日本ユニホーム株式会社
網谷 堯夫(加古川市)	石田 龍助(長崎県)	「追加合計	一五〇〇万円	株式会社森技術研究所
井澤 正夫(八尾市)	落合 輝和(奈良県)	「追加合計	一五〇〇万円	近畿冷凍空調工業会
石村 吉男(千葉県)	「追加合計	「追加合計	一五〇〇万円	五万円

オース! ごきげんさん。

連載 3



く室町時代末期からと言われています。種子島に鉄砲とタバコが伝来し、その後豊臣秀吉が堺のカミソリ屋「長兵衛」にタバコの葉を刻む「タバコ包丁」を作らせたのが「和包丁」の始まりといわれています。それ以前にも、貴族や武士の庇護のもと、料理人達は、短刀や小刀を使っていたましたが、庶民は、鎌など農工具で代用していました。現在の和包丁は、江戸時代中期にやつと登場してきます。貴族や武士の料理文化の技術が、上方の町人の料理人に伝承された結果、刺身包

「包丁」の語源は、人の名前から来ています。中国の料理人で「丁」さんが使っていた刀、「包丁刀」といわれ、十九年間使っても、まだよく切れたので、良く切れる刀を総称して「包丁」と言われたのです。日本の包丁の遍歴は、意外と新しいの遍歴です。日本の包丁の産地は、歴史と深い関わりがあり、和包丁は、大阪の堺市が、圧倒的に業務用和包丁では、九〇%のシェアを占めています。西洋包丁では、岐阜の関市が、日本刀の名匠孫六兼元を輩出した伝統を生かし、生産量では、日本一を誇っています。他では、高知県の土佐刃物、福井県の武生、鯖江、新潟県の三条、兵庫県の三木、等がありますが、全国の鍛冶屋さんも、こだわりの包丁を作っておられます。次に包丁の名称と用途と材質の話の少ししましょう。和包丁の刺身包丁は、「正武」又は「柳刃」と言っていました。「菖蒲」「柳」の葉の形に似ているからです。刺身だけではなく、細かく、薄く切るのに適しています。最近、海外では、「すし包丁」と呼ばれていま

包丁カバンに中国で商売

下

福田淳三郎



す。片刃で材質は、鋼と軟鉄の鍛造したものです。家庭用では二十一センチメートル前後、業務用では三十センチメートル前後がよく売れています。出刃包丁は、出っ歯の人が江戸時代に最初に使用したので「出刃」と言われています。本当です。骨、甲羅など、硬い物を叩ききる包丁です。十五センチメートルから二十一センチメートルが売れています。薄刃包丁は、古来からの包丁「菜刀ながたん」に一番似ています。昔からの万能包丁です。十八センチメートルの牛刀は、綱とステンレスの二種類の材質がありますが、家庭用では、ステンレスをお薦めします。錆



びにくく研ぎもでき手入れが簡単です。十八センチメートル、業務用では二十一センチメートルです。三徳包丁は、昭和二十三年に開発された日本独自の万能包丁です。牛刀よりも少し幅が広いので、野菜を切るのに適しています。十八センチメートルが売られています。価格のことで、百円、一万円、どの包丁も切れます。自分の道具ですから、大切に手入れをして使ってください。最後に、三回シリーズで書かせていただき有り難うございました。

福田淳三郎

(ふくだ・じゅんざぶろう)

昭45学工電。コンピュータ会社勤務を経て、昭和53年に家業の刃物商・福田律太郎商店(大正11年創業)代表者となり、現在に至る。校友会常議員(事業部)

各地支部だより

川北支部長を再任

香川支部総会に平成卒も27人



逍遙歌の大合唱で締めくくった香川支部総会

承認。二年に一度の役員改選では、川北支部長の再任などを原案通り決めた。また、県内で八月に開かれる移動法律相談PRのため来県中の法律相談所・学生所長の川崎哲君（法三回生）を紹介、後輩たちの活躍にエールを贈った。

懇親会は、校友のブロ、松野安伸さん、大橋智子さんの司会で和やかに進行。平成卒業組が二十七人（新卒者は三人）と全参加者の四分の一を占め、支部恒例となった初参加校友の自己紹介スピーチや、ビンゴゲームで盛り上がった後、来年の再会を誓い、逍遙歌の大合唱で締めくくった。

主な役員は次の通り。副支部長「今沢義信、池田睦雄 幹事長「原享可。（山下和彦）

徳島支部長に長谷部氏

上田利治氏祝賀会も開催

徳島支部（南洲幸雄支部長）

では、十六年度総会及び上田利治氏祝賀会を七月十九日にホテルクレメント徳島で開催。本部から古川好男副会長、増地英一事務局長、香川から川北文雄支部長を迎え、支部校友六十六人が出席した。

総会では、南洲支部長挨拶の後、古川副会長から母校の近況

を、川北香川支部長からお祝いの言葉をいただいた。議事では事業・会計報告と役員改選（支部長と会計の交代、副支部長三氏の増員、他役員留任）を承認した。長谷部一美新支部長が新役員を代表して挨拶し、「同じ釜の飯を食った校友としてのつながりを大切に支部の運営に当たりたい」と抱負を述べた。新役員自己紹介の後、阿波おどりに「関西大学連」として参加する現役学生の徳島県人会・長久保協望会長に支部から寸志を贈呈した。

総会終了

後、上田利

治氏を迎え

記念撮影。

学歌を聞き

ながら祝賀

会会場へ移

動。上田氏

の野球殿堂

入り、県民

栄誉賞の受賞、

徳島県教育委員

就任を讃え「校友

上田利治氏の

栄誉をたたえる会」

を開催。長

谷部新支部長から

徳島名産の大

谷焼きの壺を記念



徳島支部総会の参加者

か、上田氏は参加した校友一人一人声をかけてまわり、全員感激のひとつきを過ごした。

（貝出宏文）

5人の初参加者迎え

鳥取支部総会開く

鳥取支部（荒田英毅支部長）

十六年度総会が、七月九日に鳥取厚生年金会館で開かれ、突然の夕立で参集が遅れたが二十六人の出席で和やかな懇親の輪ができた。本部から一軸副会長、増地事務局長の出席を得、昨年の五十周年に続き今年も無事開催できた。

初出席の会員が五人、こんな会があったとは知らなかったという人もおり反省しきり（HP掲載を開始）。

本部からの母校の近況報告を受けるたびに、その発展に敬意を表し、卒業生はもつと母校に誇りを持ち、校友会活動にも多数参加してほしいといつも感じている。

グリーククラブOBの会員の指導で逍遙歌を斉唱し、次回の再会を約して散会した。

（幹事長・上山忠久）

2年後の創立50周年に向けて体制を強化し岡山支部総会岡山支部（岸本盾一支部長）

東洋紙業はヤッてます。

- 印刷ヤッてます。
- デジタルもヤッてます。
- 勿論アナログもヤッてます。
- オンデマンドもヤッてます。
- 企画提案ヤッてます。
- 他にも色々ヤッてます。

www.toyo-s.co.jp
Graph Media

印刷で人と時代をコミュニケーションする

東洋紙業株式会社

大阪本社：〒556-8555 大阪市浪速区戸原1-3-18 ☎(06)6567-2111
東京本社：〒140-8670 東京都品川区南品川6-1-5 ☎(03)3450-2111

では、七月三日に早朝からの支部ゴルフ大会に続いて、十六年度総会を岡山アークホテルで開催、本部の古川副会長、斎藤事務局長代行はじめ近隣の備後、香川、東予千里会から来賓を迎え、総勢七十人が出席した。

岸本支部

長の、二年後に迎える大学創立百二十周年、支部創立五十周年に向けて支部発展に頑張ろうとの挨拶に続いて、来賓を代表



岡山支部総会

して古川副会長から挨拶をいただいた。議事では事業・会計報告等を承認、役員改選では岸本支部長の留任に続き、二年先の五十周年に向けて副支部長三人の新任と実務型の幹事の選出を行った。

恒例の講演は、芦屋支部副支部長の山本淑子さん（昭53学一英）が「日仏文化比較・フランス人に学ぶ」を巧みな話術で話され、一同楽しく拝聴した。

第二部懇親会は、ゴルフ大会の成績発表（優勝は三十八年卒の佐々木泰徳氏）に続いてお楽

しみ抽選会で大いに盛り上がった。また今年は、二部応援団本部の岸団長と田村副団長による演舞が披露され、その迫力と凛々しさに暫し見入った。（小林浩）

離島からも三人が参加

鹿児島千里会総会開く

鹿児島千里会（桐原琢磨会長）十六年度総会が、八月七日に上原校友会長、増地事務局長、花田福岡千里会長を迎え、鹿児島市の茶寮愛に二十二人が参加して開催された。

桐原会長は挨拶で母校創立百二十周年募金活動に向けての一層の協力を訴えられ、事業・会計報告の後、懇親会に移った。上原会長から最先端技術研究、法科大学院等発展する大学の近況を聞き、増地局長の乾杯で開宴。参加校友からの自己紹介・近況報告も賑やかに焼酎を飲み交わした。

今回、離島の徳之島より中島武志氏（28学商）、喜界島より佐加克彦氏（33学法）、種子島より鎌田卓爾氏（41学法）と遠路の参加があり、さらに立命館大学鹿児島県校友会からも松山保会長ほか三氏が、黒糖焼酎を土産に参加いただき、今後のお互いの健闘を誓いあった。

総会に先立ち、上原会長・増

地局長は、時任の案内で、枚方市在住で元特攻学徒であった苗村七郎校友（18大経）が設立に発起され、慰霊のための活動をしている加世田市の旧陸軍万世飛行場、万世特攻慰霊碑の献花と加世田市平和記念館（万世特攻遺品館）の慰霊訪問を行った。

なお、苗村七郎氏の講演会、至純の心を子孫に」（苗村七郎氏特別講演会実行委員会主催、鹿児島千里会ほか後援）が、十月二十三日（土）午後六時半から加世田市のふれあいかせだ「いにしえホール」で開催されることになり、多数の参加を呼びかけている。（時任博幸）



鹿児島千里会総会の出席者

加勢田副学長ら迎え

宮崎千里会総会開く

宮崎千里会（矢野温三会長）総会が、上原校友会長、加勢田副学長らを迎え、八月八日に二

十八人が出席して宮崎銀行健保会館で開催された。



宮崎千里会総会の出席者

お二人から大学・校友会の現況報告を含めた挨拶をいただいた後、矢野会長が大学本部からの出席に対して感謝の言葉を述べた。

杉原氏の発声で乾杯し、懇親会を開宴。各出席者から大学時代の話や近況報告があり、出席者の中の富高氏が加勢田副学長のかつてのゼミ生で、偶然にも今回の懇親会が卒業後初めての再会となったといった楽しい話題もあり、地元宮崎の焼酎「黒霧島」の心地よい酔いも加わって、会場はさらに盛り上がった。増地校友会事務局長のリードで学歌、逍遙歌を斉唱した後、平成十五年度卒業のフレッシュな田代氏の万歳三唱で締めくくった。（吉田信夫）



Alfa 147 **GTA**



Fiat Punto **HGT**

新車やビンテージカーの在庫がご覧になれます
www.jiron-auto.co.jp

SINCE 1945

FIAT AUTO JAPAN 正規代理店 CITROËN JAPAN 正規代理店 BRABUS STARCAPSULE 三井物産(株) 代理店 CATERHAM SUPER7 (株) 紀和商会 代理店 モーガンオートバイセ 代理店 MGローバー日本 正規代理店 ロータスカーズ 正規代理店

ジロン自動車株式会社
 TEL06-6644-0010 (代) FAX06-6644-0011
 〒556-0001 大阪市浪速区下寺3丁目8-5 ■日曜・祝日も営業致しております。■営業時間日・祝10:00~19:00平日9:00~19:00 ■年中無休

CITROËN C2



ELISE



各地支部だより

近隣の50'sもゲスト参加
神戸支部総会に百七十余人
今年も元氣ある神戸支部（芦
田弘逸支部長）は、六月四日に
ホテルオークラ神戸で十六年度
総会を開催し、総勢百七十余人
が参集、盛大な総会となった。



神戸支部総会

宅和第八十二代応援団長の指
揮で学歌斉唱、芦田支部長挨拶
の後、来賓二十人を代表して上
原校友会会長、山口芦屋支部長か
ら祝辞をいただいた。議事では
事業・会計報告のほか役員改選
も満場一致で承認された。

懇親会は、校友の矢田立郎神
戸市長の挨拶の後、大瀧道子副
支部長（女子秀麗会会長）の乾
杯で始まった。昨年からの新しい
試みとして、近隣友好支部の五
〇's（昭和五十年以後卒）の皆
さんのゲスト参加があり、会場
は料理と飲み物を手にテーブル
を行き交う笑顔と歓談で溢れた。
宴たけなわの頃、今回初めて

体育会なぎなた部による演舞が
披露され、はじめは何事かと不
安げに見ていたが、演舞が終わ
ると、参加者は大きな拍手で現
役の活躍を祝福した。続いて恒
例の応援団の演舞演奏があり、
例年以上に熱気に包まれた。
最後に、大麻博範新副支部長
（神戸市企画調整局長）が閉会
の挨拶、逍遙歌大合唱の熱気が
冷めやらぬなか閉会となった。

（野村典子）

新支部長に清水利男氏

56人参集し高槻支部総会
高槻支部（若健次郎支部長）
十六年度総会は、七月九日に高

槻市立文化ホールで開かれ、浅
尾勇高槻キャンパス事務局長、
古川校友会副会長、肥田美代子
衆議院議員、奥本務市長はじめ
近隣支部代表らを来賓に招き、
総勢五十六人が出席した。



高槻支部総会

総会では、事業報告・会計報
告等の議案を承認。役員改選で
は一期二年務めた岩支部長が勇
退し、新支部長に清水利男副支
部長を選出した。清水新支部長
は「高槻には四千六百人もの校
友がいる。今後の行事で参加者
の増大に力を尽くしたい」と抱
負を語った。

第二部として地元出身の若手
歌手奥野光さんの歌謡ショーを
楽しんだ後、第三部懇親会は肥
田衆議院議員の乾杯で開宴。新
入会員の紹介、斉藤久似子先生
の人生相談、ビンゴゲーム等で
楽しみ、和やかな歓談のひとと
きを過ごした。

（副幹事長・浅原敬司）

ゴールド・セニヤ・クラブ新設

東大阪支部総会に90余人
東大阪支部（鎌田益廣支部長）
十六年度総会が、六月十二日に

ホテル・アウイナ大阪で開か
れ、一軸校友会副会長、林東大
阪市役所千陵会長はじめ、近隣
各支部の代表など多数の来賓と
支部会員九十余人が出席した。

議事では任期満了に伴う役員
改選があり、鎌田支部長らを再
選した。鎌田支部長は挨拶の中
で、「次の時代へしっかりとバト
ンタッチするためにあえて再任を
受けた」と新執行部の方針を述

べるとともに「支部会員は互い
に連絡を一層密にすべし」と檄
を飛ばした。また特別委員会と
して「ゴールドセニヤ（あえて
セニヤ）クラブ」の新設を提案。
これはこれまで母校及び東大阪
支部を支えて来ていただいた七
十歳以上の諸先輩及びその家族
を対象に、生涯にわたる交流の
場となる委員会を支部内に設置
し、その活動には必要に応じて
財政的支援も行い、今後の支部
活動の重要な柱としていくとい
うもの。年金、介護保険等、高
齢者をめぐる深刻な社会的問題
となっている折から時宜にかな
った提案として満場一致で承認
すると共に、初代委員長に藤田
保二氏を選出した。

当日母校で開催された定時代
議員会を終わって駆けつけた一
軸副会長から、創立百二十周年
記念事業への更なる協力を強く
訴える挨拶があり、これを受け
て鎌田支部長が、その場で十万
円募金を提案。中田参与らと急
造の募金箱を持って会場を回っ
たとところ十万二百四十一円が集
まり、校友会の畑課長に託した。
懇親会は、校友の松見正宣市
長の乾杯で開宴。駆けつけた西
野あきら衆議院議員、北川イッ
セイ府会議員からも熱烈的な母校
への思いを込めた挨拶があった

特許・商標・出願全般
特許侵害事件
内外国
鮫島国際特許事務所

所長・弁理士 鮫島 武信

大阪市西区北堀江一丁目七番三号 大花興産ビル2F・3F
（四ツ橋交差点西角・地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央西出口隣）

電話大阪 06(6531)7431(代)
ファックス 06(6531)7435

結婚の「お相手選び」は
「相談室選び」から・・・

本音で向き合える温かい相談室

ご連絡お待ちしております
<http://www.koodivision.co.jp/arch/>
tel 06-6966-5487

Bridal Arch アーチ結婚相談室

大阪市中央区谷町1-5-7 ストークビル天満橋403
(株)クーディビジョン内 天満橋駅0分

のち、昨年に引き続き松葉事業部長が代表を務めるコーラスグループ「シャイン」の合唱、河内娘節で活躍中の歌手生駒尚子さんの河内音頭等で、楽しく和やかな好感のひとつを過ごした。

万物流転、無常の宿命を見事に表現した方丈記のはじまりに「ゆく河の流れは絶えずして」とあるが、われわれは、決してうたかた（泡沫）ではなく、今もこれから永遠に、関西大学という大河を流れる水であり続けるとの確信を持つことができた総会であった。

当日選出された主な役員は、監査役「上野信彦、小桜忠司 副支部長「高岡英文、岩崎英夫、在間寛、祝前俊宏 部長・総務「田村嘉宏、財務「吉田眞佐孝、組織「中西章、事業「松葉健一 幹事長「三宅信史 常任幹事「江口秋和、河合克己、辰巳英昭。（幹事長・三宅信史）

新支部長に山本定夫氏 泉佐野支部総会

泉佐野支部（田端昭雄支部長）十六年度（第十六回）総会が、七月十六日にホテルラマダ関西空港で開催され、本部の植田副会長、泉南支部の晒支部長らを来賓に迎え、二十一人が出席し

た。

日根直人氏の司会進行で、第一部総会では支部長挨拶、植田副会長の来賓祝辞の後、議事では全議案を承認。田端支部長勇退に伴う役員改選では山本定夫氏が新支部長に選出された。

晒泉南支部長の乾杯が始まった懇親会、参加者が相互に交流、意見交換を行いながら、和やかに進められ、記念撮影の後、閉会となった。

主な役員は、副支部長「奥野丈二、竹野克彦、斎藤寛次、豊田幸雄、北川俊治、坂野賢治、家路博史 代表幹事「清水雅彦 会計「美濃出辰三郎 監査「日根直人。（竹内一郎）



泉佐野支部の総会出席者

夫婦での参加など75人参加
河内長野支部総会開く
河内長野支部（長尾保支部長）

十六年度総会が、七月十八日に河内長野ガスリビングセンターで開かれ、一軸校友会副会長、当市在住の安部誠治商学部教授はじめ近隣各支部支部長ら十人の来賓と校友及び夫人の総勢七十五人が出席した。



河内長野支部総会

総会では、議事として報告案件四件、審議案件三件、その他として支部会報「すのき」十一号の発行に伴うお願い、各クラブ活動報告があり、原案どおり承認された。懇親会は、来賓挨拶の後、乾杯して開宴。鎌田東大阪支部長の河内音頭の熱唱が場の盛り上がり、花を添えていただき、最高の雰囲気の中、恒例のビンゴゲームを楽しんだ。

（書記・榎本正人）

初の女性支部長誕生 守口支部総会に42人参加

守口支部（今久保喜司支部長）の十六年度総会は、八月四日に守口ロイヤルパインズホテルに植田校友会副会長や近隣各支部

の支部長らを迎え、総勢四十二人が参加して開催された。



吉川新支部長（左端）らと肩を組んで道進歌を熱唱（守口支部総会）

今久保支部長挨拶の後、校友の喜多洋三守口市長、澤井良一市会議員が現在進んでいる隣接門真市との合併問題に触れ、その必要性を熱く語り、語りつづけた。議事の役員改選では、今久保支部長が常任相談役に退き、吉川美恵子副支部長が支部長に昇格、他役員は全員留任という執行部案を満場一致で承認した。懇親会では、和やかに歓談のひとつを過ごした後、恒例のビンゴゲームを楽しみ、道進歌を熱唱。いよいよフィナーレというところで、最長老の福田幸一相談役がマイクを握り、ユーモアたっぷりに「皆で吉川新支部長を支え、大いに盛り立てていこう」と呼びかけると、一同賛同の拍手喝采。新支部長の感激めやらぬなか、散会した。

（広報部長・山本護）

保険料最大45% off

新・海外旅行保険

行き先に合わせて保険料が変わる・リスク細分型
インターネットでお申込・お支払いはクレジットカード
お申込は・・・

<http://www.union-sv.com/travel>

関西大学生協グループ

総合保険代理店

Risk Consultant & Financial Planner
株式会社 ユニオンサービス

info@union-sv.com <http://www.union-sv.com>

各地支部だより

会員勧誘活動を決議

池田支部総会で役員再任

池田支部（古川智支部長）十六年度総会が、七月七日にマスマジックで開催され、本部の古川副会長、市役所関大さつき会、近隣支部代表、校友の井上府議、木下市会議長ら約五十人が出席した。

総会では、新年度事業計画として「支部会員増強のための勧誘活動の実施」等を決議、役員改選では古川支部長以下全員が再選された。



池田支部総会の出席者

懇親会は学歌斉唱、来賓祝辞の後、校友のMBSスポーツキヤスター「ミスタートラ」こと唐渡吉則氏から「これからの阪神タイガース」について興味深い話を聞き、和やかな雰囲気の中ビンゴゲームに興じ、会場は大いに盛り上がりを見せた。

（古川 智）

市民納涼の集いに参加

川西支部テントでPR

川西支部（水口博喜支部長）

では、八月一日（日）にダイエー川西店駐車場で行われた「市民納涼のつどい」に初めて参加。テント一張りへのぼりを掲げ、ゲームコーナーを設けて会のPR活動を行った。

会場では、各種ゲームコーナー、金魚すくいなど多数の夜店や盆踊り大会が行われて、大勢の市民で賑わい、小さい子供連れの家族や若いカップル達で押すな押すなの大盛況。テント内では支部役員達が汗だくの対応でムードは最高潮、盛會裡に終了した。（副支部長・仲西 忠）



大勢の市民が詰めかけた川西支部のテント

念願の土曜日総会開催

区長ら35人が出席ー此花支部

此花支部（加藤朗士支部長）の第十二回総会が、七月十日に本部より寺内副会長、成岡事務局次長を迎え三十五人参加のもと港区弁天町の三井アーバンホテルで開催された。

二カ月前に開かれた拡大幹事会で、永年の懸案であった土曜日開催が決まり、会場もホテルでの開催希望が多く同ホテルでの開催となった。

今年、特筆すべきは母校出身の区長と梅香中学校校長が誕生したこと、共に出席いただいた。

現役応援団の指揮で一年振りの学歌を斉唱。支部長挨拶の後寺内副会長からは関大の頑張っている現状を詳しい説明があった。議事も加藤支部長の的を得た進行で滞りなく終了した。

第二部は恒例の講演会で、今年には若年層の犯罪が増えていることから、教育について校友の元読売新聞記者でフリージャーナリストの榎野敏男氏に登場願った。約一時間の熱弁であった。

第三部は

懇親会。永年支部発展に貢献いただいた名誉支部長の原田孝太郎氏の発声で乾杯。ホテル



此花支部総会で逍遙歌を熱唱する参加者

側の協力もあり、美味しい料理が次々と出され、一年間の旧交を温めた。途中、本田幹事長が

ら、九月五日の此花区民祭りに此花支部として参加したいので協力をお願いしたい」との発表があった。地域の活性化に参加する新しい試みである。

応援団のリードで恒例の逍遙歌を吟じてお開きとなった。

（本田勝則）

西宮支部創設70周年

10月22日に記念総会開催

西宮支部（海蔵寺浩支部長）では、創設七十周年記念総会を十月二十二日（金）午後六時からホテルノボテル甲子園で開催する。

幹事会で万端準備を進めているが、記念事業としては既に二月に実施した「西宮権現平校」の植樹の他、若手幹事の発案による現役学生への数種の支援など新事業計画を提案することになっていく。

記念講演は、先日NHK日本語弁論大会で入賞した留学生・牛氷心さん（総合情報学部三回生）のスピーチを予定。

会費は八千円で、西宮在住在勤を問わず校友多数の参加を期待している。家族同伴も歓迎で家族の人は会費半額。

問い合わせは、事務局長・木下利成まで（電話〇七九八―五三四一四）（藤井喜代子）

登録申込書

新規登録受付中

月額

200円です。

1アカウント

関大校友だったらメールアドレスは @Kandai だよネ!!

登録例



□□□□ @kandai.ne.jp

→ お好きなアカウント名をご指定ください。（半角英数字30文字）

● 詳しいお問い合わせは

関西大学生生活協同組合 総務部 Tel:06-6368-7527 E-mail:info@kandai.ne.jp

※プロバイダ(接続)サービスは含まれておりません。

「@kandai.ne.jp」のメールアドレスを利用できます。

石井法科大学院教授が講演 博修士会総会開く

博修士会（天井一夫会長）の十六年度総会が、七月二十一日に千里山キャンパスの尚文館で開催された。校友会から一軸浩幸副会長、増地英一事務局長を来賓に迎え、北嶋弘一会長代理の開会の辞、天井会長挨拶の後、一軸副会長は、法科大学院が二年後の司法試験において大きな成果をあげるよう期待していると祝辞を述べた。

議事では、事業・決算報告や会則改正（現院生を会員とする件）を承認、役員改選では天井会長を再選した。



博修士会総会で講演する石井一正法科大学院教授（元札幌高裁長官）

学術講演会は、石井一正法科大学院教授（元札幌高裁長官）が「裁判員制度について」のテーマで講演。平成二十一年度から刑事裁判（死刑、無期などの

重大事件）について、裁判官と国民がペアとなって裁判を行うことになるため、今日関心の高いテーマである。石井先生は国民の司法参加の現状や英米の陪審員制との違いにも言及し、新制度の導入によって国民と司法との結び付きが強くなり、国民の一般常識を裁判に活用することになると述べた。

会場からは、現職の弁護士や法科大学院生などから活発な意見が出され、とても充実した講演会となった。

引き続き「一休」（旧大学院棟）で懇親会が行われ、会員相互の一層の親睦をはかった。

（藤原有和）

涼風求め上高地へ

天六同友会夏季研修会

天六同友会（横畠正秀会長）では、七月十八・十九日に恒例の夏季研修会を実施、今年度は二十三人が参加して観光バスで奥飛騨―上高地―白川郷を巡った。

初日は大阪から高速道を乗り継ぎ、飛騨街道―せせらぎ街道―高山を経て奥飛騨へ。平湯の大滝を見学の後、夕刻に新平湯温泉の「ホテル焼岳」に到着。懇親会も地元野菜の山菜珍味・ふるさと料理を囲み大いに和んだ。

翌日は、安房トンネル―釜トンネルを通って上高地へ。大正池を見ながら帝国ホテル前で下車、最近整備された梓川沿いの遊歩道をウエストン記念碑から河童橋まで散策した。あいにくの時雨れ模様で、穂高連峰も濁沢も見えなかったが、あふれる緑、清らかなせせらぎなど雄大な自然を満喫した。



天六同友会夏季研修会 上高地・河童橋にて

最終目的地は白川郷。江戸時代初期の暮らしを伝える萩町の合掌造り集落を見学。岐阜県の重要文化財「鐘楼門」や国の重要文化財「和人家」など自由に見学、北陸道で帰路についた。今回は日程がかなり強行だったが、みんな元気に和気藹々の旅で、有意義な研修旅行となった。

（幹事長・澤辺淳司）

大神新体制で若返り図る 自動車関大会第39回総会

自動車関大会（在阪の自動車業界に従事する校友で組織）増位精一郎（会長）の第三十九回総会が、七月十六日に天王寺区のフェイセス・ゲストハウス月華殿で八十二人が出席し、校友会から古川好男副会長、斎藤忠彦事務局長代行、大学から北嶋弘一工学部教授を迎えて開かれた。



道進歌を熱唱する自動車関大会の会員

第一部は、会長挨拶の後議事が進められ、任期満了による役員改選では次期会長に大神勝美氏を選出した。常任幹事も十人の新人を選出。昭和五十年代卒業校友を中心に、新しく三人の女性幹事を登用し組織の若返りを図った。大神新会長は「母校と業界の発展のため、自動車関大会が益々活性化しよう新役員と共に頑張っていきたい」と就任の挨拶をした。

第二部は乾杯の後、懇親会に移り恒例のチャリティーバザーが催された。売り手には早速



CNC Machining Center
代表取締役 紀和隆

<http://www.sigmatec-kiwa.co.jp>

株式会社 紀和鉄工所

〒518-0752 三重県名張市蔵持町原出522-51
TEL0595(64)4758(代) FAX0595(64)7529
関東TEL042(776)7027:大阪TEL06(6744)0321

真空熱処理・イオン窒化処理 およびワイヤー放電加工

当社の熱プロセス技術は高く評価されています。ぜひお試しください。



八田工業株式会社

取締役社長 隅谷 哲三（昭28学工金卒）
本社 〒599-8265 堺市八田西町2丁18番40号
TEL(072)277-7227(代) FAX(072)277-8960

各地支部だより

女性新幹事が活躍。多種多様な出品があり、売り手買い手の競り合う声が飛び交う中、楽しく和やかなひとときを過ごした。売上金の一部は大阪交通災害遺族会への寄付と創立百二十周年記念事業募金に充てられる。最後に全員肩を組み道産歌を合唱し、万歳三唱して閉会した。

(事務局長・中野吾一)

河内國平鍛刀場を見学

応援団OB千成会有志ら



河内刀匠から説明を聞く

応援団OB千成会、一高同窓会、豊中支部の有志ら九人が、八月八日に東吉野村の河内國平鍛刀場を見学した。

大阪から車で約二時間半、前日の台風の影響があちこちに見られ中、約束の午後一時に河内國平鍛刀場の門をくぐった。奥様の出迎えを受け、展示室を暫く見学の後、案内されのは真つ

暗な中にただ炭の炎だけが赤々とゆらめく鍛刀場だった。

既に河内師は弟子の二人と鋼を鍛えていた。唱歌の「村のかじや」その通りの世界がまさに目の前で繰り広げられる。槌打つ響き、飛び散る火玉、走る湯玉、間断なく続く轡(ふいご)の音。真つ赤に焼けた玉鋼(たまがね)は「まはがね」を二人の弟子が槌で打ち下ろした瞬間、爆発の衝撃が場内に走る。打たれた鋼の焼けた火の粉が我々にも降りかかる。しかし、その熱さを超える何かが我々を沈黙させる。第二撃、三撃と息をもつかせない。焼きを入れまた打ち、また焼きを入れて打つ(我々の現役のころ、確か同じ言葉があった)。このように不純物を飛ばし、鍛え上げ、武器であり素晴らしい芸術品である「日本刀」になつていく、ごく一部の過程を見学させていただいた。

二階の作業場に移り、河内師より工程の説明を聞く。なぜ「反る」のか、「波紋」とは、他国の「剣」と日本の「刀」の違い、「拝見」の手順、「切羽」詰まる、「鑄」を削る、「反り」があわれない...等々。時は瞬く間に過ぎて行く。カナダからの青年と席を同じにしていた。彼は刀鍛冶になりたくて河内師に入門

を希望していたらしい。河内國平書にサインをお願いしている姿勢は正座、清々しく、失われつつある伝統を垣間見せて貰った。

同じ関大卒というだけで親しくして下さり、貴重な時間を割いて頂いた河内師に厚くお礼申し上げます。

(千成会常任幹事・河野賢治)

50周年記念大会に向けて 29年卒第2回発起人会開催

関西大学昭和二十九年卒五十年記念大会の開催に向けて積極的に取り組んでいる同発起人会(天井一夫会長)では、八月二十八日に第二回発起人会を大阪弁天町の三井アーバン・大阪ベイタワーに四十三人が参集して開催した。

はじめに天井会長から記念大会に関しての「これまでの推進経過」を報告。とくに二九千里会から離れた五十年記念大会に絞って取り組むことになった経過の確



29年学部卒50周年記念式典 第2会発起人会

認を行った。

次いで発起人の受諾者九十六人と役員の構成を報告の後、協議事項の検討に入り、神保・麻生川正副議長の進行で、記念式典、記念名簿、収支予算、開催通知状の発送など、当面の処理案件を担当役員から提案、原案を異議なく承認。これにより出席者一同は十一月二十一日に母校千里山キャンパスで行う「卒業五十年記念式典」への決意を新たにした。

(平川勝士)

秋の散策「須磨寺蚤の市」 離宮公園・海浜公園

女子秀麗会が11月7日開催女子秀麗会では、十一月七日(日)に秋の散策「須磨寺蚤の市」須磨離宮公園・須磨海浜公園を開催する。当日は午前九時半、山陽電鉄須磨寺駅改札口集合(雨天決行)で、一般校友及び家族・友人も可。

参加費は約三千元(昼食代含む)。申込みは桑森法律事務所・桑森ひとみまでFAX(〇六―六三二―六〇三三)で。

河田学長が講演

11月6日の市民公開講座・日中交流セミナーで

天六同友会が後援する市民公開講座「日中交流セミナー」の第三十回記念講演会が、十一月六日(土)午後二時から大阪市立弁天町市民学習センター・講堂で開かれ、学長の河田悌一先生が「現代中国を考える―文化と儒教の側面から」と題して講演する。

詳細は、天六同友会・浅田義信まで(電話〇七二九―七二一―六三二)。

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園ご下命店
学・校章型薯蕷(上用)縫製

和洋御菓子司

株式会社 昌月堂

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号
電話(06)6641-1666(代) (06)6641-6565(代)
FAX(06)6647-6478
取締役会長 山本 俊雄(千寿会会員)
代表取締役 山本 雅己(S53学1法卒)

厚生大臣賞受賞
日本食品衛生協会会長賞





北條秀司

—日本ペンクラブ会員—
丸岡 忍
(本名・武、昭32学二法)

母校愛に熾り火

ともあれ「司法権」の上演が北條先生の母校愛に熾り火を点けたのは幸いだった。「司法権」上演の許可を願い出た返書に「わざわざ御懇意いただき恐縮……母校にはとかく礼を欠いて来ていますので、二重のよこごびです……」とあった。ちなみに昭和二十六年に北條先生を訪問した『関西大学新報』（九月二十五日付）によると、開口一番「母校に対して余り好感を持たぬ」と言われ、その理由は学生新聞の依頼で原稿を送ったらそれつきりて音沙汰なく、創立六十五周年記念学術講演の交渉を受けたので、具体的に知らせるよう返事したらこれまた梨の礫だし、校友会組織も出来ているのかどうか判らないような現状で、学報も思い出しただけに年一、二回くるだけ、というところだった。記者はその時の先生を「大いにむくれる」と記しているが、恐らく先生は学生を歓迎し、失礼な質問も許容しながら応じられた筈である。事実その後には早朝の北條邸へ押しかけた二部中央委員の畑下辰典（昭27学二経）・山本守昭氏（昭28学二商）らは「文化祭の打ち合わせをしながら朝食をご馳走になったのが忘れられない」（山本氏）と言う。

この時の先生といえ、毎月のように新国劇公演「王将」第三部・「文藝」など）につきあつて東奔西走され、十月に名作「霧の音」を初演するという多忙振りだったから、むしろよくお会いになったと思うほどで、やはり学生がお好きだったのである。

昭和四十年夏、先生は関西大学創立八十周年を記念する「関西大学讃歌」を書かれた。「学歌」の作詞が恩師・服部嘉香教授（参照）であつたから、その想いはいかにばかりであつたろうか。かくて「讃歌」は師の「学歌」を受け継ぎながら独自のロマンティズムを盛り込んだ雄大な詩となり得ているのだが、大学の「原点」を自分なりに咀嚼された強さといつてもいい。その言葉に「……顧みれば明治十九年、時の法曹界の権威者によつて開学された独立自存の精神は、明治大正、昭和のこんにちまで受けつがれ、こんども永劫に伝承され、社会の進展に貢献する無形のエネルギーとなるものと思います……」制定の関西大学讃歌が学園関係者に愛され、希望と栄光への糧となれば、これに過ぐるものはありません……とある。「独立自存」が先生らしい。

讃歌は、同年十一月二日に中之島のフェスティバルホールで開かれた関西大学創立八十周年記念前夜祭で発表された。吉田三七雄氏（昭10大法）をプロデューサーに

「独立自存」

参集したテレビ界の校友らの制作だった。詩の朗読の西山辰夫（昭27学一経）、司会の梶川武利（昭17専二経）、ナレーターの柳川清（本名・作本忠市）の各氏は大阪放送劇団で活躍した北條門下の校友俳優だった。とくに西山辰夫氏は、多くの北條作品に呼ばれたのみならず、美食の席へもよく招かれたという。緒形拳の「王将」初演など関根名人役は「先生のご指名」だった。BKから東京へ出た福山博寿氏（昭25工専）は高桐真氏（本名・道下真二＝昭26学一経）らと映画で活躍したが、やはり「北條組」で、先生九十一歳の新作「信濃の一茶」の寺男役で出たのが最後だった。

母校からの贈物

戯曲を好きにしているなどと大恩情に浴した私のご恩返しは、小さなことを心かけるしかなかった。何よりもお好きなのは「京都」をお届けしようと思いついたのが嵯峨の森嘉のとうふで、除夜の鐘を湯どうぶでどうぞ」ということだった。その都度先生から、師走の舞台稽古を打ちきって名古屋から「深夜車を飛ばして食べに帰った」などと葉書が来ると、「こちらも嬉しくて、これは亡くなるまで三十有余年続けた。もう一つ、戯曲「いとはん」に出てくる堀江・双月庵の栗饅頭がまたすぐに崩れる繊細さだったから、とうふ以上に届けるのが大変だった。双月庵の当主・加藤義一郎氏（大13関甲）を校友と知つたのは、「あなたのこと新聞（『関大』）で読みました」と言われて



▲ 大西学長より文学博士の学位記を受ける北條秀司(平成5年9月)

からだだったが、奇しくも「辰巳君と同級で、その頃僕のカメラで撮つた写真が沢山残ってます」と聞き、楽屋へご案内するチャンスを探しているうちに亡くなつてしまった。令夫人・加藤みえさんから「北條さんに最後の一箱を」と預かつて届けたが、閉店通知が来たのは昭和六十年四月だった。

その戯曲「いとはん」の背景が堀江の土佐稲荷だったから、スプリングフェスティバルの桜を撮つたついでに、土佐稲荷、和光寺、大阪城などの桜を揃えて「大阪の花見をどうぞ」と持参したら、通天閣、動物園も入つていたので満悦だった。

そんな交流があつて、何か母校から贈り物が出来ないかと思いついたのが名誉文学博士号の授与だった。すぐ久井理事長に話してみると、「いいですね」と反応

◀ 昭和55年通天閣で開かれた「王将祭り」に
出席した北條秀司
(右は石浜恒夫氏、中央は筆者・丸岡)



がよかつたから期待していたが、何も動きはなかった。その平成元年の七月二十九日、思いがけず辰巳柳太郎さんが亡くなった(八十四歳)。久井理事長から浅草の私へ電話があつて、お通夜への代参と大学、校友会名での供花の立替を依頼されて出かけたが、土砂降りの中で立ち並ぶ通夜だった。青山葬儀場での本葬には理事長もかけつけて同期の御霊へ合掌されたが、北條先生も新聞への寄稿で弔意を表され「辰巳は名優だった。第一級の俳優だった。こんなに硬軟自在な役者は、世界にも少ないだろう」と締め括られていた。往事茫々。

その一カ月後に、大学の図書館から「北條秀司米寿記念劇作展」をやりたいという話が舞い込んできた。中味は知らないけれども紹介だけならいいと気楽に立ち合つたが、途中から雲行きが怪しくなつて来た。先生の話を担当者が受け止めていないのである。果たせるかな、私どもを静かに送り出した後で「中止する」旨の電報が久井理事長へ発せられていた。結

局、理事長が詫び状を書いて十月には中止する破目となつた。それは、担当者は蔵書、資料の展示を言うけれども、演劇人北條秀司の足跡を「少しも判っていない」と断じられた点にあつた。ついでに私も叱られた。「君だって僕の芝居観ていない。無理もない。ほとんど関西へは行っていないのだから……」。

しかし惜しい企画だったし、久井理事長から「何とか復活させて欲しい」との要請もあつたから、年末のとうふを届けた時の雑談を機に「私にやらせて下さい」と願

い出た。結果的には先生のご指導と舞台美術家・柴田千之氏(昭31学一法)の尽力もあつて、一般紙から「図書館が劇場になつた」と評されるほど立体的で大演劇人らしい展示となつた。理事長も太っ

腹の予算処置であつたようで、浦西和彦図書館長を初め関係者も、私など外部のアイデアを気持よく取り入れて下さつたが、北條家からの出展物には二億円の保険に入るほどのスケールの大ききだつた。先生も記録写真をつぶさにご覧になつて「成功だったね」と喜んでおられたが、思わぬ僥倖は、名誉博士号の件を浦西図

強烈に貫いた

書館長に打ちあけたら「面白い。やりましょう。同じやるなら名誉博士じゃなくて論文博士ですよ」と言下に応じて下さつたことである。かくて浦西教授の奮闘が始まり、大西学長という援軍もあつて、平成五年夏、「博士論文の出張審査をします」となつた。この時まで先生には何も通じていなかった私は、何とぞお怒り、お断りなきようにと念じつつ、二度三度言い

僕としても世界に類書のないものが書けたと思つてゐるんだよ」とご機嫌

だつた。案ずるより産むが易い、とはこのことで、八月の猛暑の鎌倉に母校教授五人を迎えて口答試問と歓談の半日が過ぎ、浦西教授から「これで間違いなし」と肩に手を置かれた時は、まるで自分が授与されるような喜びだつた。事実私は、先生に代わつて千里山の授与式に臨み、大西学長の命令でスピーチまでやつてしまったのだから、バカセにはなつていた。結局先生の来校は、昭和五十五年に通天閣でやつた「王将祭り」以後実現しなかつた。本当の授与は三日後の九月二十八日、大西学長を鎌倉に迎えて行われたが(『関大』第四三五号参照)、私としては五年振りに夢が通つたのだつた。しかしともに喜びたい久井忠雄理事長とは、平成三年八月二十四日に幽明界を異にしていたのであつた。

余談だが、平成八年に北條先生が亡くなつた時には、辰巳さんの場合と違って

私が勝手に大学と校友会の供花を出したが、久井理事長在せばと思つたものである。組織が個別の校友に疎遠なのは無理もないが、誰かが気配り目配りをした情報を収集して生かしたいと思うのは私だけだろう。現に志村喬、田中友幸さん(昭10大経)など北條先生と「一度会おう」と話題にしながら私は何もできなかった。

自分が一番大事

長々と拙稿を綴つて来たが、北條先生が真に日本の座付作者として、庶民の一人一人に「よく生きてくれ」と願つて筆をとられたということを言いたかつたのである。幕末の動乱に材をとつた「井伊大老」にしても、青年を煽動するものを糾弾しながら第二次大戦で散つた若者の鎮魂を描き、「司法権」では、国家権力へ傾く五人の判事の良心に訴えつつ誠意をもつて説く児島惟謙に「自分が一番大事だよ。付和雷同せず自分の魂に忠実に生きてくれよ」と願つた先生ご自身を重ねておられるのである。まさに「独立自存」を貫く先生にして筆をとらざるを得なかつた題材であつた。平成十三年十二月、大阪松竹座での島田正吾九十六歳のひとり芝居「司法権」に涙しながら贈られた校友達の万雷の拍手こそ理論に勝る演劇の姿を思わせた。一体に、気骨のある異端が国を救うのは洋の東西を問わないという。先生も「気骨のある異端」だつた。私としては、児島惟謙に発する「正義の系譜」の継承といったものを書けたらと思つたのだが、北條先生も関西大学も私には身に余る大ききだつた。(終)

昭和6年の学歌SPレコード手回し蓄音機と一緒に母校へ 香川支部の中嶋さんが寄贈



中嶋英文氏

機から発売された「関西大学学歌・学生歌」のSPレコードと、聴

このほど、昭和六年に日本コロムビア蓄音機から発売された「関西大学学歌・学生歌」のSPレコードと、聴くための手回し蓄音機一台が、「大学の音の資料の一部にしていただけは幸いです」と校友会に送られてきた。

送り主は、香川県丸亀市で行政書士を営む中嶋英文さん（昭和44学一経、元体育会古武道部主将）。中嶋さんは約二十年前から古い物の収集をはじめたが、蓄音機の収集は自宅にあった蓄音機が故障でSPレコードを聴くことができなくなったため。現在約五十台の蓄音機と戦前の軍歌、流行歌、民謡、童謡、落語など千五百枚程のSPレコードを所有している。

「サヌキ蓄音機愛好会」「瀬戸内恤兵（じゅつべい）倶楽部」代表の肩書きを持ち、手回し蓄音機・SPレコードと旧日本軍装備品など収蔵品を持つて会員と一緒に老人ホームの慰問も始めた。きっかけは昨年の四月に心臓病を患い入院した折、娘さんから「お父さんの集めたガラクタがゴミになるよ」と言わ



寄贈されたSPレコードと手まわし蓄音機

れ、退院したら何とか社会の役に立てたいと考えたことから。既に回った老人ホームからは「リクリエーション療法として大変役に立っています」と好評を受けている。また、地方のケーブルテレビから取材の申し込みを受け、慌てて家族、知人に頼み蓄音機愛好会を結成したエピソードも。

校友会では早速、大学の出版部出版課・年史編纂室に資料として届けたが、同室では「大変貴重な資料で、本当にありがたい。何かの機会に一般公開も考えたい」と感謝している。今回の寄贈品の中には、早稲田大学・慶応義塾大学のSPレコードも入っていたが、中嶋さんは「早稲田、慶応は以前から所有していた。母校関大のレコードも必ずあるはずだと探していたところ、たまたまインターネット上で

検索中に見つけ、直ぐに入手した。わが母校が、早稲田、慶応と肩を並べる歴史の資料として活用されることは嬉しい限りです」と喜んでいる。



手まわし蓄音機・SPレコードを持って老人ホームを慰問

校友短信

箕面市会議員に中西・藤井の二校友が当選 8月22日投票された箕面市会議員選挙で、無所属新人の中西智子氏（なかにし・ともこ）昭56学二哲）と無所属現職で元議長の藤井稔夫氏（ふじい・なるお）昭42学一経）の二校友が当選した。藤井氏は五回目の当選。

クボタ建設社長に室屋秀昭氏就任 4月1日付。室屋秀昭氏（むろや・ひであき）昭46学一経）は、71年（昭46）久保田鉄工（現クボタ）入社、上下水道プラント開発部長等を経て03年水環境エンジニアリング事業部長。56歳。

キッコーマン執行役員に中村隆晴氏就任 6月25日付。中村隆晴氏（なかむら・たかはる）昭47学一法）は、72年（昭47）同社入社、理事・人事部長代理等を経て03年広報・IR部長。54歳。

サカタインクス取締役に松井善弘氏就任 6月29日付。松井善弘氏（まつい・よしひろ）昭45学応化）は、70年（昭45）同社入社、名古屋支店長、理事等を経て02年から印刷製版機材事業部長。57歳。

吉本興業副社長に吉野伊

男氏就任 7月26日付。吉野伊佐男氏（よしの・いさお）昭40学一商）は、65年（昭40）に同社入社、制作畑を歩み、03年常務就任後も制作などの現場業務を担当。今回代表権のある副社長に就任。62歳。

パソナ社長を南部靖之代表取締役グループ代表が兼務 8月26日付。南部靖之氏（なんぶ・やすゆき）昭51学応化）は、76年（昭51）卒業の一ヶ月前に人材派遣のテンポラリーセンタ―を設立、専務。91年代表取締役。99年社名変更後のパソナ社長。00年パソナ代表取締役グループ代表。52歳。

やすらぎとくつろぎを提供する ホテルマーレ南千里



ご宿泊・・・ゆったりしたスペースでくつろぎを提供
レストラン・・・洋食コース料理、和食料理を提供
ご宴会・・・各種パーティーをリーズナブルな料金で提供
カラオケ・・・個人からグループまでご利用出来る部屋完備
詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.nitto-cs.co.jp>



ホテルマーレ南千里

〒565-0862 大阪府吹田市津雲台1丁目2-D9(阪急南千里駅前)
Tel:06-6872-1911/Fax:06-6872-0062

新刊紹介

山田 正和著

『マンガで3時間でわかる

がぶり！ サントリー』

明日香出版社刊
定価一、三六五円



本書は、著者（平3学一史、フリーランスライター）が「マンガで3時間でわかるがぶり！企業シリーズ」の『がぶり！キャノン』『がぶり！ソニー』に続いて執筆した三冊目の著作で、同シリーズでは四冊目に当たる。

「やってみなはれ」で知られる壽屋（サントリーの前身）の創業者・鳥居信治郎が七年間の丁稚奉公を経て二十歳で独立、明治三十二年に「鳥居商店」を出店、同四十年に「赤玉ポットワイン」、大正八年に「トリスウイスキー」を発売。同十年に「(株)壽屋」を設立、社内外の反対を押し切って同十三年に山崎蒸留所を完成、昭和四年に本格的国産ウイスキー第一号「サントリーウイスキー白札」を発売、いわゆる初代の国産洋酒時代以降、同三十八

年に社名を「サントリー(株)」に変更して生じルに進出した二代目の佐治敬三、実務型経営者の三代目の鳥居信一郎、連結売上高三兆円を狙う現四代目の佐治信忠に至る、創業百五年にわたる同社の発展過程を、著者は、左ページ所収のマンガ（つだ ゆみ作）に對比させながら、右ページに企業経営のノウハウや失敗談なども交えてその間の推移を分かり易く解説する。

本書は、第一章（洋酒づくりに懸ける）創業者・鳥居信治郎の時代）、第二章（壽屋からサントリーへ）佐治敬三の挑戦）、第三章（開発と宣伝が市場を「創造る」）、第四章（超酒類企業への道）、第五章（受け継がれる「サントリーのDNA」）、以上の五章・一〇五項目により構成されている。

全一〇五項目を網羅する目次を通読するだけでも、「チャレンジ精神」と「フロンティア精神」の下に、超酒類・総合食品企業として世界に挑戦するメセナ企業「サントリー」の全貌を理解するに十分な格好の材料を読者に提供してくれる。（F）

『関西大学新報』縮刷版

戦後の二部学生の記録・二三一号

同刊行会刊
非売品



関西大学[校友カード]

UCカードは、全世界2,100万店以上の加盟店でサイン一つでご利用いただける便利なカードです。ショッピングや旅行はもちろん、ETCカード・高速道路やインターネット・携帯電話料金の支払いで、ポイントがどんどん貯まる「にこにこプレゼント」をお楽しみください。

UC-VISA



UC-Master



りそなカード ラッキープレゼント

2004年7月1日～2005年4月30日（カードご利用期間）

ギフトカード

30,000円分を

10ヵ月間 毎月抽選で

50名様にプレゼント!

◎累計500名様・総額1,500万円プレゼント!



りそなカード

株式会社

大阪 ☎06 (6203) 9321
東京 ☎03 (5255) 9771

中央三井信託銀行

・遺言・相続 ・不動産 ・ローン ・資産運用の総合コンサルティング



相続、安心。

遺言で財産の部を母校に寄付したい。

中央三井信託銀行が遺言執行者となり、あなたの「意思」を確実に実行いたします。法定相続ではなく、より実情にあつた遺産配分をした。社会・公益のために遺産を役立てた。そうしたい「意思の実現」には、遺言が不可欠です。中央三井の遺言信託は、遺言書作成のお手伝いから保管・管理、遺言の執行まで一貫してサポート。まずは財産コンサルティングまでご相談ください。

中央三井の遺言信託

手数料がかかる場合があります。詳しくは窓口までお問い合わせください。
★当社は日本弁護士連合会との提携による弁護士紹介制度をご用意しております。

中央三井信託銀行 大阪支店
〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目2番21号 届出第7号

TEL.06-6202-3461

本学二部の学生新聞『関西大学新報』の縮刷版を刊行しようと二部学友会が中心となつて刊行会をつくり、本年二月から企画編集を進めていたが、十月初旬に出版されることになった。B5版、六二〇ページ。非売品。

『関西大学新報』は、大学に二部が設置された昭和二十三年に創刊されて以来、五十九年の休刊に至るまで三十六年間、二二二号にわたつて継続発行されてきた。戦後の混乱、激動期から高度経済成長期まで二部学友会、大学の諸問題をはじめ、その時々政治、経済問題について学生の立場から報道、評論している。これらは学生新聞を通じた当時の二部学生の動向と自治活動の記録でもあり、いわば二部の戦後史ともいえる。

縮刷版の刊行に際しては、昼夜開講制の実施により二部が廃止されること、大学が百二十周年を迎えること等から校友会にも大学と共に協賛いただいた。縮刷版は、貴重な資料として保存、関係先へ配布する。

なお、刊行会ではバックナンバーをできる限り収集したが、まだ不明分がある。お持ちの方は下記事務局までご連絡を。

不明分は、49年(昭24)＝三号～七号、50年(昭25)＝一一号・一七号、51年(昭26)＝一九号、二二二号、二四号～二八号、53年(昭28)＝三

六号、66年(昭41)5月＝一七八号、70年(昭45)3月＝二二二号と、69年(昭44)6月30日＝号外、同9月11日＝号外。
連絡等は、刊行会事務局・西村公郎(・FAX〇六―六四四八―四〇〇〇)まで。

『葦 跡』

関西大学新報が綴る 二部の戦後史

新報社OB会が自費出版



関西大学新報社OB会(宮川龍太郎代表、会員六十人)では、『葦跡』
「関西大学新報が綴る二部の戦後史」を十月初旬に自費出版する。

同会では昼夜開講制が実施され二部が廃止、学友会もなくなるこの機会に、戦後の二部学生の動向、自治活動の実態等を新報の紙面を通じて何らかの形で後世に残したいとの思いから、昨年十月に編集委員会(十四人)を設置、手作りを基本に企画・編集を進めてきた。この十月初旬に『葦跡』と題して出版される。

本書は、昭和二十三年の創刊号から同五十九年(休刊まで)の二二二

号までの主要な記事内容を抽出して整理、収録した「資料編」と、これまで新報社で編集、部活動に携わったOB部員、教授など関係者の当時の思い出やエピソード、写真などをまとめてA4版・二三〇ページに編

お悔み申し上げます

敬称略

工藤正義(くどう・まさよし) 昭34学一経、工藤兄弟代表取締役(3月3日死去。70歳。尼崎市。
松浦仁一郎(まつうら・にいちゃん) 昭16専二経(3月23日死去。堺市。
名倉保夫(なぐら・やすお) 昭29学二哲、元龍野市立神岡小学校長(3月27日死去。75歳。龍野市。
龍野市で複数の中学校教諭、小学校校長を勤め、途中兵庫県教育委員会教育主事、指導主事、県立西播磨文化会館副館長を歴任。退職後、龍野市立揖保公民館館長を務める傍ら、龍野市の生んだ農民作家・丸山義二を研究、本学図書館にも何度も足を運び、『もの書き六十年―農民作家丸山義二の生涯』(孔文社刊)を上梓。他に、青少年を対象に三木露風など龍野市縁の文化人を紹介した『永遠に生きる人』など。3月27日付で正七位瑞宝双光章を受章。

中西啓一(なかにし・けいいち) 昭46学一法、大山崎町役場勤務(5月25日死去。55歳。尼崎市。
小島龍太郎(こじま・りょうたろう) 昭9大法、小島商事代表取

集したもの。大学、校友会、学友会など関係先へは十月初旬に贈呈の予定。
なお、『葦跡』は造語で「あしあと」と読ませ、葦は逍遙歌の歌詞にもあるように関西大学の象徴であり、

大学の歴史を意味している。
問い合わせは、新報社OB会事務局・筒井孝一(・FAX〇七二二―二九一〇〇九五)まで。

締役、校友会代議員、祥久会会長、元阿倍野支部長(6月4日死去。94歳。
西木康之(にしき・やすゆき) 昭35学一経、セブン工業代表取締役(6月13日死去。66歳。八尾市。
斎藤作典(さいとう・なすのり) 昭15専一商、東北プロパン会長(6月27日死去。89歳。福井市。
安井美代子(やすい・みよこ、旧姓・山野) 昭26学一英(7月10日死去。75歳。豊中市。
仲川康彦(なかがわ・やすひこ) 昭35学一経、五海商会取締役(7月11日死去。66歳。宝塚市。
木村幸廣(きむら・ゆきひろ) 昭33学二法、司法書士・土地家屋調査士(7月18日死去。71歳。豊中市。
天方晶英(あまかた・しょうえい) 昭38学工化、京都市会議員、校友会代議員、京都支部相談役(7月19日死去。64歳。京都市。
樋口嘉一郎(ひぐち・かいちろう) 昭16専二商、樋口米穀店・河内倉庫代表取締役社長、校友会代議員(7月21日死去。82歳。東大阪市。
舟本定男(ふなもと・さだお) 昭25大経、自営業(7月21日死去。80歳。茨木市。
松生一夫(まつお・かずお) 旧姓・多田、昭17大法(7月24日死

去。85歳。泉佐野市。
辻井弘和(つじい・ひろかず) 昭38学工金、神戸市立工業高等専門学校教授(7月29日死去。63歳。神戸市。
佐々清一(ささ・せいいち) 昭15専二商、税理士(7月31日死去。86歳。大阪市。
中平映次郎(なかひら・えいじろう) 昭27学一経、成瀬鋼業取締役社長(8月1日死去。75歳。東大阪市。
北川実男(きたがわ・じつお) 昭14大商、校友会代議員(8月4日死去。88歳。奈良市。
坂田源吾(さかた・げんご) 昭7専英、読売新聞大阪本社顧問、元法人評議員(8月12日死去。92歳。豊中市。
40年(昭15)読売新聞社入社。大阪本社社会部長、専務取締役編集局長等を経て、82年代表取締役社長に就任。92年最高顧問、02年から顧問。大学では80年(昭55)から2期8年間法人評議員を務めた。

白石晴棋(しろいし・はるき) 昭14専二法、弁護士(8月12日死去。88歳。高知市。
寛田知義(といた・ともよし) 元文学部教授・教育学専攻、元幼稚園長、京都大学名誉教授(8月15日死去。77歳。富山市。



結婚



(株)ブライダルは
関西大学校友の皆様の
「結婚」を応援します。

26年の実績

(株)ブライダルは今まで法人福利厚生、官公庁、各大学会報誌などで、数多くの方々の結婚のお世話をさせて頂いております。少子化問題にも『結婚』という形で社会に貢献できる企業を目指しており、この度賛同を得て「関大コース」を新設致しました。この「関大」を見たとおっしゃってくだされば、校友の皆様、及び関係者、大学教職員の方々はもとより、ご親族やそれ以外の方でも特別に、「結婚」を特典付（入会金40%OFF）にてお世話させていただきます。

関大コース

入会金 **40%** OFF

ブライダルコース ¥168,000▶¥147,000 etc.

エクセレントコース ¥325,500▶¥283,500 etc.

●女性30代・男性40代～のユトリストコースもあります。

ユトリストコース ¥115,500▶ ¥94,500 (女性)

¥168,000▶¥147,000 (男性)

価格はすべて税込です。

躍進する信頼と実績の結婚創造企業



株式会社 **ブライダル**

名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-13 コスモ栄ビル9F

東京本社 〒163-0528 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル28F

大阪支社 〒530-0001 大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビル10F

お問い合わせ ☎ 0120-415-412

Network 東京・横浜・湘南・浜松・豊橋・名古屋・岐阜・大阪

<http://www.bridal-vip.co.jp>

快適なマンションライフを 提案する日本エスリード。

日本エスリードの願い、それは「住む人の立場にたった住まいづくり」を理念に、良質のマンションをリーズナブルな価格で提供することによって、社会に貢献することにはかなりません。この願いのもと、日本エスリードは、新しい価値を創造するデベロッパーとして、めざましい実績を築き上げてまいりました。そして今日では、企画・提案・コンサルティング・販売・アフターサービスなど、あらゆる面でお客様本位のきめ細やかな活動を展開し、各方面からの高い信頼を得るに至っております。



日本エスリードの社名の「ESLEAD」は、ESTATE(不動産)とLEAD(リードする)の英語を組み合わせたネーミングです。「新しい時代の日本の不動産業を力強くリードする企業をめざす」という熱い思いをこめた社名です。

本当の満足は“E”から始まる。

住まいを選ぶとき、人それぞれに多彩な価値感があります。しかし真に価値があるものには誰もが賞賛を贈ります。私たちはそんな要素を“E”というワードとして昇華させ、本当の満足を求める方に問いかけます。

ESLEAD Power [エスリード パワー]

健全な経営による、高い安全性と強固な財務体質。

- 東京証券取引所一部上場・大阪証券取引所一部上場
- 創業以来12期連続増収、完成在庫ゼロ
- 日経優良企業ランキング158位(2003年度・全国上場企業2258社対象)
- 業界トップクラスの自己資本比率

ESLEAD Network [エスリード ネットワーク]

信頼の情報ステーション。

- 最新物件の情報を提供
- 最新販売物件の事前案内会へのご招待

ESLEAD Quality [エスリード クオリティ]

生涯の資産価値と健康を支える安心の住まいづくりと充実の保証。

- 建物の品質について総合的な検査を国土交通大臣指定の検査機関に依頼
- 吟味した素材と仕様で健やかな住まいづくり
- お引き渡し後も安心のアフターフォロー
- 長期5年修理保証サービス(ホームワランティ)
- セコム(株)と提携したライフメンテナンスシステム

ESLEAD Expert [エスリード エキスパート]

不動産のスペシャリストから“総合生活産業”へ。

- 分譲事業
- 販売代理事業
- 賃貸・仲介事業
- 総合開発事業
- リフォーム事業
- 建て替え分譲事業
- 買い替え物件の査定サービス

ESLEAD Series [エスリード シリーズ]

10,000戸を超える実績を誇る信頼のマンションブランド。

- 03年度大阪市内供給ランキング 第1位
- 03年度大阪府下供給ランキング 第1位
- 03年度近畿圏全体供給ランキング 第2位
- 01年～03年累計供給ランキング 大阪市内・大阪府下・近畿圏全体第1位(不動産経済研究所調べ)

国土交通大臣免許(3)第5489号

(社)不動産協会会員 東京証券取引所 1部上場 大阪証券取引所 1部上場

日本エスリード株式会社

代表取締役社長 荒牧 杉夫 (昭54学1経)



日本エスリード株式会社のホームページ
インターネットでもエスリードシリーズのマンション発売情報を提供しています。
<http://www.eslead.co.jp/>

〒530-0001 大阪市北区梅田1-13-2400 (大阪駅前第3ビル24F・25F) 総合受付24FTEL.06(6345)1880(代) FAX.06(6345)1770

携帯電話からもご覧になれます。

iモード <http://www.eslead.co.jp/i/> ボードフォン <http://www.eslead.co.jp/j/au>

